

消防年報

平成17年版



若狭消防組合消防本部

全 国 統 一 防 火 標 語

昭和45年度	あぶない！ 消し忘れ 切り忘れ
昭和46年度	火を使う 人ならできる 火の始末
昭和47年度	慣れた火に 新たな注意
昭和48年度	隣にも 声かけあって よい防火
昭和49年度	生活の 一部にしよう 火の点検
昭和50年度	幸せを 明日につなぐ 火の始末
昭和51年度	火災は人災 防ぐはあなた
昭和52年度	使う火を 消すまで離すな 目と心
昭和53年度	それぞれの 持ち場で生かせ 火の用心
昭和54年度	これくらいと 思う油断を 火が狙う
昭和55年度	あなたです 火事を出すのも 防ぐのも
昭和56年度	毎日が 防火デーです ぼくの家
昭和57年度	火の用心 心で用心 目で用心
昭和58年度	点検は 防火のはじまり しめくくり
昭和59年度	あとでより いまが大切 火の始末
昭和60年度	怖いのは 消したつもりと 消えたはず
昭和61年度	防火の大役 あなたが主役
昭和62年度	消えたかな 気になるあの火 もう一度
昭和63年度	その火 その時 すぐ始末
平成元年度	おとなりに あげる安心 火の始末
平成2年度	まず消そう 火への鈍感 無関心
平成3年度	毎日が 火の元警報 発令中
平成4年度	点検を 重ねて築く 火災ゼロ
平成5年度	防火の輪 つなげて広げて なくす火事
平成6年度	安心の 暮らしの中心 火の用心
平成7年度	災害に 備えて日頃の 火の用心
平成8年度	便利さに 慣れて忘れる 火のこわさ
平成9年度	つけた火は ちゃんと消すまで あなたの火
平成10年度	気をつけて はじめはすべて 小さな火
平成11年度	あぶないよ ひとりぼっちにした その火
平成12年度	火をつけた あなたの責任 最後まで
平成13年度	たしかめて 火を消してから 次のこと
平成14年度	消す心 置いてください 火のそばに
平成15年度	その油断 火から炎へ 災いへ
平成16年度	火は消した？ いつも心に きいてみて
平成17年度	あなたです 火のあるくらしの 見はり役

は し が き

この年報は、当消防組合の現況および平成16年中の消防諸般実績を収録し、今後の消防行政に資するとともに、広く一般に消防事情を紹介するために編集したものです。

なお、内容につきましては、平成17年4月1日現在とし、予算関係の統計については会計年度により、その他のものは暦年としましたが、表中特に年月日を明示したものは、その時点での現況です。

平成17年7月

若狭消防組合消防本部

目 次

位置図・消防庁舎の状況	4
構成市町村の概要	6
あゆみ	8

総 務 編

役職員名簿	19
歴代役職員名簿	20
若狭消防組合の機構	25
消防本部の事務分掌	26
消防署の事務分掌	26
分署の事務分掌	27
消防職員	
配置状況	27
年齢状況	28
勤続年数状況	28
教養状況	29
消防団員	
定員と実員状況	30
年齢状況	30
勤続年数状況	31
災害等出場状況	31
公務による死傷者数状況	31
平成17年度予算	
当初予算額	32
性質別経費	34
関係市町村分担金	34

予 防 編

市町村別防火対象物の現況	37
防火対象物数と設備の設置状況	38
市町村別中高層建築物（棟別）の状況	39
建築同意状況	40
防火管理者資格付与者数状況	40
火災予防条例等による届出状況	40
防火指導および広報活動状況	40
市町村別危険物製造所等設置状況	41
危険物数量別製造所等の数	42
消防音楽隊の現況	43
若狭地区防火推進協会の現況	44
婦人防火クラブの現況	45
幼年・少年消防クラブの現況	46

警 防 編

現有消防力の状況	4 9
消防水利の充足率	4 9
消防力の基準と現有消防力の比較	5 0
消防車両等の現況	
消防署	5 1
消防団	5 3
通信指令施設の現況	5 4
通信指令室諸設備	5 5

火 災 統 計

火災概況および前年比較	5 9
署別出場状況	6 0
月別発生状況	6 1
曜日別発生状況	6 2
気象別状況	6 3
時間別発生状況	6 4

救 急 統 計

救急概況および前年比較	6 7
署別出場状況	6 8
月別出場状況	6 9
年齢別状況	7 0
年別比較表	7 1
傷病程度別状況	7 2

救 助 統 計

救助概況	7 5
署別出場状況	7 6
月別出場状況	7 7
曜日別出場状況	7 8

位置図



●●● 消防庁舎の状況 ●●●



①

**消防本部
若狭消防署** 福井県小浜市大手町 7-8
〒917-0078 TEL(0770)52-4000(代)
FAX(0770)52-4141
E-mail shoubou@wakasa-fd.jp



②

上中分署 福井県三方上中郡若狭町上吉田 5-32
〒919-1527 TEL(0770)62-0070
FAX(0770)62-1662
E-mail kaminaka@wakasa-fd.jp



③

名田庄分署 福井県遠敷郡名田庄村久坂 3-40-3
〒917-0382 TEL(0770)67-2542
FAX(0770)67-2780
E-mail natasho@wakasa-fd.jp



④

高浜分署 福井県大飯郡高浜町宮崎 65-7-1
〒919-2225 TEL(0770)72-0235
FAX(0770)72-1693
E-mail takahama@wakasa-fd.jp



⑤

大飯分署 福井県大飯郡大飯町本郷 137-2-1
〒919-2111 TEL(0770)77-1321
FAX(0770)77-1376
E-mail ooi@wakasa-fd.jp

構成市町村の概要

小浜市



小浜市は福井県の南西部に位置し、中心部に南川、北川の両河川が貫流し、小浜湾に注いでいます。

古代から日本海対岸諸国との交流があり、大陸文化導入の門戸として栄えてきました。

また、「海のある奈良」と呼ばれ、美しい自然の中に静かなたたずまいを見せる古社寺、彫刻、絵画など多くの文化財が遺存する心の文化と歴史を伝える観光のまちです。

若狭町



平成17年3月、三方町と上中町が合併し、三方上中郡「若狭町」となりました。福井県若狭地方の中央に位置し、花折峠を越えて大原、八瀬より京都まで続く若狭街道。この京都への近道は別名「鯖街道」の愛称で呼ばれ、宿場町として栄えた熊川宿が平成8年4月に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されました。

全国名水百選の一つである「瓜割の滝」は若狭瓜割名水公園として、遠近からの来訪者の憩いの場となっています。

名田庄村



名田庄村は福井県の西南端、丹波山地中央部の南川断層上「丹波山地の臍(へそ)」に位置し村名は良質の米を産する公家領荘園、名田(めいでん)の庄に由来しています。

また、村おこし商会で知られる「名田庄商会」は、村内の原材料を用いて特産品を全国に届け八ヶ峰青少年旅行村には、星空が美しい陰陽道の大家安倍家ゆかりの地である「星の村」の自然求めて多くの観光客が訪れています。

高 浜 町



高浜町は福井県の最西端に位置し、和田地区から青郷地区に至る海岸は、白砂・青松の砂浜が全長8kmにもおよび、ことに夏は関西、中京方面からの多くの海水浴客でにぎわいます。

リアス式海岸の特徴を生かした内浦港は、国際港として木材の輸入を中心に産業経済の発展に寄与し、西にそびえる青葉山は、別名若狭富士と呼ばれ、その中腹には1200年の歴史を持つ中山寺があり広く親しまれています。

大 飯 町



大飯町は福井県の西端に近く、南北に細長い平野部を構成しており、町土の75パーセントを森林が占める山林王国を生かした「きのこの森」や、伝統行事の「スーパー大火勢」は観光客に人気である。

また大島半島には多数の重要文化財があり、枇杷(びわ)の産地としても知られ、半島を結ぶ全長743m「青戸の大橋」の赤と紺碧に輝く海のコントラストは町民自慢の眺めです。

人 口 ・ 世 帯 数 ・ 面 積

(平成17年4月1日現在)

区 分	人 口	世 帯 数	面 積
小 浜 市	33,220 人	11,587 世帯	232.86 km ²
若 狭 町 (旧上中町)	8,236 人	2,333 世帯	82.08 km ²
名 田 庄 村	2,896 人	906 世帯	143.83 km ²
高 浜 町	11,995 人	4,137 世帯	72.09 km ²
大 飯 町	6,409 人	2,111 世帯	68.38 km ²
計	62,756 人	21,074 世帯	599.24 km ²

あ ゆ み

昭和26年	4月	小浜市消防団結成
昭和27年	4月	小浜市消防本部設置
	"	初代消防長(事務取扱)に田中信蔵氏が就任
	11月	小浜市消防署開設 水そう付消防ポンプ車1台 三輪車1台
	"	2代目小浜市消防本部消防長(兼消防署長)に上前安兵衛氏が就任
昭和28年	4月	全国消防長会、同東近畿支部および福井県消防長会に小浜市消防本部加入
	5月	3代目小浜市消防本部消防長(兼消防署長)に沢田半治氏が就任
昭和29年	1月	上中町消防団発足(町村合併による)
昭和30年	1月	名田庄村消防団発足(町村合併による)
	2月	大飯町消防団発足(町村合併による)
	"	高浜町消防団発足(町村合併による)
昭和31年	1月	4代目小浜市消防本部消防長(事務取扱)兼消防署長に今島寿吉氏が就任
昭和32年	6月	中川 明氏殉職(小浜市消防本部)
	"	名田庄村消防団特設機動分団編成
昭和33年	5月	小浜市消防本部、消防署の新庁舎竣工(総工費520万円)
昭和34年	1月	小浜市消防本部の消防専用無線局を開局
昭和36年	4月	上中町消防本部設置、消防署開設
	"	初代消防長(事務取扱)に上中町長玉井芳太郎氏が就任
	"	初代消防署長に田中岩太郎氏が就任
昭和37年	5月	2代目上中町消防署長に松宮正彦氏が就任
	8月	小浜市消防署が救急業務を開始
昭和38年	7月	小浜市消防署消防音楽隊を編成(隊員15名)
昭和39年	4月	4代目小浜市消防署長に山本伝三氏が就任
	9月	小浜市消防署が自動車分解整備工場としての認証を受ける
昭和40年	5月	小浜市消防署が日本損害保険協会より消防ポンプ自動車1台の寄贈を受ける
	11月	5代目小浜市消防本部消防長(事務取扱)に鳥居史郎氏が就任
昭和41年	1月	2代目上中町消防本部消防長(事務取扱)に重長俊彦氏が就任
昭和42年	1月	小浜市消防署が救急車(A級)1台購入
	5月	電電公社電話の自動化に伴い、火災専用電話119を架設
昭和43年	2月	3代目上中町消防署長に岩本 実氏が就任
昭和44年	4月	高浜町消防本部設置
	"	初代消防長(事務取扱)に高浜町助役小見山文蔵氏が就任
昭和45年	2月	敦賀海上保安部小浜分室と業務協定を締結する
		【若狭消防組合発足】
昭和45年	10月	1市3町1村(小浜市、上中町、名田庄村、高浜町、大飯町)をもって若狭消防組合を設立する
	"	初代管理者(兼初代消防長事務取扱)に小浜市長鳥居史郎氏が就任
	"	初代収入役に東野 實氏が就任
	"	初代議長に松井正一氏が就任
	"	初代消防署長に山本伝三氏が就任
		職員 本部6名、本署33名、上中分署7名、名田庄分遣所2名、高浜分署4名、

		大飯分遣所 2 名 機械 指揮車 1 台、化学車 1 台、水そう付消防車 2 台、普通消防車 5 台、救急車 3 台、救助工作車 1 台、はしご付消防車 1 台
	1 1 月	職員 1 名退職し、5 3 名となる
	1 2 月	本部に乗用車を配置する
昭和 4 6 年	4 月	職員 1 8 名増員し、消防長以下 7 1 名の陣容となる
	"	初代消防団連合会会長に新谷岩明小浜消防団長が就任
	6 月	2 代目議長に松井正一氏が就任
	7 月	本部に広報車を配置する
	9 月	名田庄分遣所、大飯分遣所に消防ポンプ車、救急車を各 1 台を配置
	1 2 月	本部庁舎の増改築工事
昭和 4 7 年	1 月	2 代目消防長に山本伝三氏が就任(兼消防署長)
	3 月	高浜分署庁舎竣工
	4 月	職員 9 名増員、職員 1 名退職し、消防長以下 7 9 名となる
昭和 4 8 年	3 月	大飯分遣所庁舎竣工
	"	職員 1 名退職し、7 8 名となる
	4 月	職員 5 名増員し、消防長以下 8 3 名となる
	"	2 代目消防団連合会会長に中島繁雄高浜消防団長が就任
	"	屈折はしご車(15 m 級)を購入し、若狭消防署に配備
	"	高浜分署に消防ポンプ車 1 台を配備
	7 月	3 代目議長に岡 庄蔵氏が就任
	1 1 月	2 代目管理者に浦谷音次郎氏が就任
昭和 4 9 年	2 月	高浜分署、大飯分遣所にそれぞれ連絡車を配置
	3 月	上中分署庁舎竣工
	4 月	職員 1 名増員し、消防長以下 8 4 名となる
	"	3 代目消防団連合会会長に田中喜夫小浜消防団長が就任
	"	若狭地区防火推進協会発足 初代会長に田中雅次郎氏が就任
	5 月	職員 1 名退職し、8 3 名となる
昭和 5 0 年	1 月	4 代目消防団連合会会長に小西亮一小浜消防団長が就任
	3 月	職員 1 名退職し、8 2 名となる
	4 月	職員 3 名増員し、消防長以下 8 5 名となる
	6 月	4 代目議長に小谷清章氏が就任
	7 月	若狭消防署、上中分署、名田庄分遣所に連絡車を各 1 台配置
	1 2 月	若狭地方全域豪雪 消防体制強化
昭和 5 1 年	3 月	高浜町上水道消火栓工事着工
	5 月	山之内製薬より救急車(トヨタ 2 B 型)の寄贈を受け、本署に配備
	1 0 月	職員 1 名退職し、8 4 名となる
	1 1 月	職員 1 名退職し、8 3 名となる
昭和 5 2 年	1 月	5 代目消防団連合会会長に兼田 弘小浜消防団長が就任
	3 月	職員 1 名退職し、8 2 名となる
	4 月	職員 4 名増員し、消防長以下 8 6 名となる
	"	名田庄分遣所庁舎竣工
	"	社団法人日本自動車工業会より救急車(トヨタ 2 B 型)の寄贈を受け、高浜分署に配備

	6月	職員1名退職し、85名となる
	7月	5代目議長に岡本 治氏が就任
	"	福井県消防操法大会において、名田庄消防団第2分団が小型ポンプの部で第2位に入賞する
昭和53年	1月	職員1名退職し、84名となる
	4月	職員6名増員し、消防長以下90名となる
	7月	職員1名退職し、89名となる
	"	福井県消防操法大会において、大飯消防団第1分団が小型ポンプの部で第3位に入賞する
	8月	3代目消防長に梅原龍夫氏が就任
	"	日本消防協会より救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受け、上中分署に配備
昭和54年	1月	本部次長に中島 勉氏が就任
	"	消防署長に山崎隆弘氏が就任
	"	6代目消防連合会長に石戸弥太夫上中消防団長が就任
	2月	職員1名退職し、88名となる
	4月	職員3名増員し、消防長以下91名となる
	6月	6代目議長に藤田清志氏が就任
	7月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第5分団が小型ポンプの部で第2位に入賞する
	9月	京都府北桑田郡美山町と消防相互応援協定締結
	10月	滋賀県湖西地域広域市町村圏事務組合と消防相互応援協定締結
	"	福井県総合防災訓練が小浜市において実施される
昭和55年	2月	大飯分遣所に消防ポンプ車を購入配備
	4月	職員1名増員、1名退職し、消防長以下91名となる
	"	7代目消防団連合会長に清水秀夫小浜消防団長が就任
	7月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第4分団が自動車ポンプの部で、高浜消防団第4分団が小型ポンプの部で、ともに第2位に入賞する
	8月	日本消防協会より消防指令広報車(カーナ1600cc)の寄贈を受ける
	"	日本損害保険協会より消防ポンプ車(トヨタ・ランドクルーザ4230ccA1級)の寄贈を受ける
	10月	若狭消防組合発足10周年記念行事
	12月	職員1名退職し、90名となる
昭和56年	2月	日本消防協会より小浜市志積婦人消防隊に小型ポンプ(D1級)の寄贈を受ける
	3月	職員1名退職し、89名となる
	4月	職員5名増員し、消防長以下94名となる
	"	8代目消防団連合会長に木橋正昭小浜消防団長が就任
	6月	職員1名退職し、93名となる
	7月	7代目議長に横山政直氏が就任
	"	福井県消防操法大会において、小浜消防団第3分団が小型ポンプの部で第3位に入賞する
	"	職員1名増員し、消防長以下94名となる
	8月	第1回自衛消防隊訓練大会
	10月	日本消防協会より小浜市阿納婦人消防隊ほか5隊に小型ポンプ(D1級)6台の寄贈を受ける
	11月	福井県防災無線開局、梅原消防長記念通話

昭和57年	4月	職員4名増員し、消防長以下98名となる
	6月	若狭防災センター起工
	"	9代目消防団連合会長に池野善夫大飯消防団長が就任
昭和58年	8月	福井県消防操法大会において、大飯消防団第2分団が自動車ポンプの部で第2位に入賞する
	3月	若狭防災センター完成(消防本部、消防署)
	"	職員1名退職し、97名となる
	4月	職員2名増員し、消防長以下99名となる
	"	救急車を大飯分遣所へ配備(更新)する
	"	10代目消防団連合会長に村上三郎右工門小浜消防団長が就任
	6月	8代目議長に藤田 務氏が就任
	7月	若狭地区婦人防火団体連合会設立
	"	福井県消防操法大会において、上中消防団第1分団が小型ポンプの部で第3位に入賞する
	8月	日本消防協会より救急車(トヨタ2B型)の寄贈を受ける
	"	日本消防協会より高浜町上瀬婦人消防隊に小型ポンプ(D1級)の寄贈を受ける
昭和59年	9月	職員1名退職し、98名となる
	10月	消防署長に岩本 實氏が就任
	"	京都府京都中部広域消防組合と消防相互応援協定締結
	11月	小浜ライオンズクラブより消防広報車(スバルレオーネ4WD)の寄贈を受ける
	2月	若狭管内全域、気象台観測以来の豪雪に見舞われる
	4月	職員1名増員し、消防長以下99名となる
	5月	若狭地区防火推進協会発足10周年記念行事
	8月	3代目管理者に吹田安兵衛氏が就任
	10月	日本防火協会より広報車(9人乗りトヨタ)の寄贈を受ける
	"	高浜ライオンズクラブより広報車(軽四輪車)および赤パイ(125cc オートバイ)の寄贈を受ける
昭和60年	2月	化学消防ポンプ自動車 型購入、若狭消防署に配備(更新)
	4月	2代目収入役に柳本 馨氏が就任
	5月	11代目消防団連合会長に新谷高司小浜消防団長が就任
	7月	9代目議長に中島輝昭氏が就任
	"	福井県消防操法大会において、名田庄消防団第1分団が小型ポンプの部で優勝する
	9月	職員2名退職し、97名となる
	"	日本消防協会より上中町熊川、高浜町高野婦人消防隊に小型ポンプ(D1級)の寄贈を受ける
	10月	4代目消防長に中島 勉氏が就任
	"	本部次長に岩本 實氏が就任(兼消防署長)
	"	普通消防ポンプ自動車CD 型購入、若狭消防署に配備(更新)
昭和61年	11月	福井県共済農業協同組合連合会(会長・多田清志氏)より救急車(B2級)の寄贈を受ける
	3月	小浜信用金庫(理事長・東 正雄氏)より救助工作車「しんきん号」の寄贈を受ける
	"	職員1名退職し、96名となる
	4月	職員3名増員し、消防長以下99名となる

	”	「火災非常事態宣言」発令
	”	若狭地区防火推進協会 2 代目会長に井田 勉氏が就任
	7 月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第 7 分団が自動車ポンプの部で、大飯消防団第 3 分団が小型ポンプの部でともに第 3 位に入賞する
	1 0 月	第 6 回豊かな海づくり大会が小浜で開催され、皇太子御夫婦来浜
昭和 6 2 年	1 2 月	1 0 代目議長に伊勢謙次郎氏が就任
	3 月	職員 1 名退職し、9 8 名となる
	4 月	職員 2 名増員し、消防長以下 1 0 0 名となる
	”	本部次長に沖山博文氏が就任(兼消防署長)
	5 月	1 2 代目消防団連合会長に宮川 豊小浜消防団長が就任
	6 月	1 1 代目議長に坂下 均氏が就任
	7 月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第 9 分団が小型ポンプの部で優勝、自動車ポンプの部で上中消防団特別機動分団が第 2 位に入賞する
	8 月	日本消防協会より救急車の寄贈を受け、高浜分署に配備
	”	日本消防協会より小浜市金屋、大飯町大島(西部、東部)婦人消防隊に小型ポンプ(D 1 級)の寄贈を受ける
	1 0 月	京都府綾部市と消防相互応援協定締結
昭和 6 3 年	3 月	職員 2 名退職し、9 8 名となる
	4 月	職員 2 名増員し、消防長以下 1 0 0 名となる
	7 月	福井県消防操法大会において、高浜消防団第 3 分団が小型ポンプの部で第 2 位に入賞する
	8 月	4 代目管理者に辻 奥太夫氏が就任
	9 月	職員 1 名退職し、9 9 名となる
	1 0 月	5 代目消防長に沖山博文氏が就任
	”	本部次長に日比野勲一氏が就任
	1 2 月	3 代目収入役に八木 章氏が就任
	”	日本損害保険協会より救急車の寄贈を受け、上中分署に配備する
平成 元年	7 月	1 2 代目議長に岡本 治氏が就任
	8 月	日本消防協会より名田庄村井上婦人消防隊に小型ポンプ(D 1 級)の寄贈を受ける
	”	日本消防協会より広報車(ブルーバード 1 8 0 0 cc)の寄贈を受け、大飯分遣所に配備する
	9 月	職員 1 名退職し、9 8 名となる
	1 0 月	消防署長に広畑広一氏が就任
平成 2 年	1 月	昭和 5 9 年来の大雪 6 2 cm に達する
	3 月	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車(トヨタ FJ 6 2 型)の寄贈を受け、上中消防団へ配備する
	4 月	職員 2 名増員し、消防長以下 1 0 0 名となる
	”	韓国慶州市長李源植(リーウォンシク)氏来庁
	”	職員定数 1 1 0 名に条例改正
	7 月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第 6 分団が小型ポンプの部で第 2 位に入賞する
	8 月	日本消防協会より広報車(ブルーバード)、小型ポンプ付積載車の寄贈を受け、若狭消防署、名田庄消防団にそれぞれ配備する
	1 1 月	若狭消防組合発足 2 0 周年記念行事

平成 3年	2月	はしご車(31m級)を購入し、若狭消防署に配備する	
	3月	職員1名退職し、99名となる	
	4月	職員3名増員し、消防長以下102名となる	
	5月	13代目消防団連合会長に前野満雄小浜消防団長が就任	
	6月	13代目議長に石橋和彦氏が就任	
	7月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第4分団が自動車ポンプの部で第3位に入賞する	
	8月	全国消防職員救助技術大会(大阪市)に2名の職員が出場する	
	9月	福井県総合防災訓練が若狭管内において実施される	
	平成 4年	4月	職員6名増員し、消防長以下108名となる
8月		全国消防職員救助技術大会(千葉市)に5名の職員が出場する	
平成 5年	12月	福井県農業共済福祉事業団より救急車の寄贈を受け、名田庄分遣所へ配備	
	4月	職員2名増員し、消防長以下110名となる	
	"	職員定数115名に条例改正	
	5月	14代目消防団連合会長に谷口 清小浜消防団長が就任	
	6月	大飯分遣所庁舎起工	
	7月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第5分団が自動車ポンプの部で第2位、名田庄消防団第2分団が小型ポンプの部で第3位に入賞する	
	8月	14代目議長に松尾 剛氏が就任	
	平成 6年	3月	庁舎敷地拡張
		"	職員1名退職し、109名となる
4月		消防署長に上野一夫氏が就任	
"		大飯、名田庄分遣所を分署に改名	
"		救急救命士1名養成のため救急救命東京研修所へ	
5月		若狭地区防火推進協会20周年記念式典	
"		若狭消防署に救助訓練棟を設置する	
6月		大飯分署庁舎竣工	
8月		職員1名退職し、108名となる	
10月		上中町大鳥羽婦人消防隊が全国婦人消防操法大会に出場	
11月		最初の救急救命士1名誕生	
平成 7年	3月	職員1名退職し、107名となる	
	4月	職員4名増員し、消防長以下111名となる	
	"	職員1名を県消防学校へ1年間、教官として派遣する	
	"	6代目消防長に日比野勘一氏が就任	
	6月	15代目議長に杓子 明氏が就任	
	"	高浜分署庁舎起工	
平成 8年	3月	消防緊急情報システム 型を導入する	
	"	高規格救急自動車を購入し、若狭消防署に配備する	
	"	高浜分署庁舎竣工	
	"	職員2名退職し、109名となる	
	4月	本部次長に上野一夫氏が就任	
	"	消防署長に橋詰藤治氏が就任	
	7月	福井県消防操法大会において、高浜消防団第4分団が小型ポンプの部で第3位に入賞する	
	"	福井県市町村消防相互応援協定締結	

	"	職員 1 名を福井県防災航空隊へ 2 年 6 ヶ月間、搭乗員として派遣する
平成 9 年	1 2 月	4 代目収入役に岡村昌二郎氏が就任
	3 月	生活協同組合全日本消防人共済会より指揮広報車(コロナ)の寄贈を受け、本部に配備する
	"	職員 2 名退職し、1 0 7 名となる
	4 月	職員 7 名増員し、消防長以下 1 1 4 名となる
	"	消防署長を上野一夫氏(本部次長)が兼任
	5 月	1 5 代目消防団連合会長に前田武夫小浜消防団長が就任
	7 月	1 6 代目議長に野村定彦氏が就任
平成 1 0 年	3 月	職員 1 名退職し、1 1 3 名となる
	4 月	職員 2 名増員し、消防長以下 1 1 5 名となる
	"	本部次長に田中 勇氏が就任(兼消防署長)
	"	職員定数 1 2 0 名に条例改正
	6 月	福井震災 5 0 周年事業に係る防災フェア(消防大会)に消防団連合会が参加
	"	福井市で開催された消防マーチングフェスティバルに、若狭消防音楽隊が参加
	"	財務会計システムを導入し、ネットワークを構築する
平成 1 1 年	3 月	救助工作車 型を導入し、若狭消防署に配備する
	"	職員 2 名退職し、1 1 3 名となる
	4 月	職員 2 名増員し、消防長以下 1 1 5 名となる
	"	7 代目消防長に田中 勇氏が就任
	"	本部次長に田中武司氏が就任(兼消防署長)
	"	1 6 代目消防団連合会長に池田秀雄小浜消防団長が就任
	"	職員 1 名を福井県防災航空隊へ 3 年間、搭乗員として派遣する
	"	福井県より原子力防災広報車(トヨタレジアス)が貸与され、若狭消防署に配備する
	7 月	1 7 代目議長に中野健一郎氏が就任
	"	福井県消防操法大会において、小浜消防団第 1 分団が自動車ポンプの部で第 3 位に入賞する
平成 1 2 年	3 月	職員 2 名退職、市派遣職員 1 名転任し、1 1 2 名となる
	4 月	職員 2 名増員し、消防長以下 1 1 4 名となる
	7 月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第 2 分団が小型ポンプの部で第 3 位に入賞する
	8 月	5 代目管理者に村上利夫氏が就任
	1 0 月	若狭消防組合発足 3 0 周年記念行事
	1 2 月	5 代目収入役に芝田敏捷氏が就任
平成 1 3 年	3 月	職員 1 名退職し、1 1 3 名となる
	"	福井県よりリフト付マイクロバスが貸与され、若狭消防署に配備する
	"	原子力防災訓練が初めて高浜町で実施され若狭消防組合も参加する
	4 月	職員 2 名増員し、消防長以下 1 1 5 名となる
	"	職員 1 名を県消防学校へ 2 年間、教官として派遣する
	"	1 7 代目消防団連合会長に藤田善平小浜消防団長が就任
	7 月	1 8 代目議長に山崎勝義氏が就任
	"	福井県消防操法大会において、小浜消防団第 4 分団が自動車ポンプの部で第 3 位、名田庄消防団第 2 分団が小型ポンプの部で第 3 位に入賞する
	9 月	福井県総合防災訓練が小浜市を中心に実施される

	〃	京都府舞鶴市消防本部と県境付近の大規模災害等に対処するため消防相互応援協定を結ぶ
平成14年	12月	高規格救急自動車を導入、高浜分署に配備
	3月	職員2名退職し、113名となる
	〃	日本損害保険協会より消防ポンプ自動車の寄贈を受ける
	4月	職員2名増員し、消防長以下115名となる
	〃	消防署長に小松徹雄氏が就任
	〃	職員1名を福井県防災航空隊へ3年間、搭乗員として派遣する
	5月	救急救命士9名となる
	7月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第5分団が自動車ポンプの部で第3位に入賞する
	10月	若狭消防署に消防第3課を設置、3部制勤務を実施する
	11月	福井県原子力防災訓練(大飯町)に参加
平成15年	〃	救急救命士10名となる
	12月	若狭消防組合公式ホームページを開設
	3月	舞鶴若狭自動車道 舞鶴東インターから小浜西インター間が開通
	〃	職員1名退職し、114名となる
	4月	職員3名増員し、消防長以下117名となる
	〃	8代目消防長に田中武司氏が就任
	4月	本部次長に小松徹雄氏が就任(兼消防署長)
	〃	18代目消防団連合会長に土井幸徳小浜消防団長が就任
	5月	救急救命士11名となる
	7月	19代目議長に水尾源二氏が就任
平成16年	〃	福井県消防操法大会において、小浜消防団第10分団が小型ポンプの部で第2位に入賞する
	9月	職員1名退職し、116名となる
	10月	大飯分署勤務者を2名増員し、13名となる
	11月	救急救命士12名となる
	〃	自治体消防55周年記念大会(東京)に若狭消防協会が参加
	2月	高規格救急自動車を導入、上中分署に配備
	3月	職員1名退職し、115名となる
	4月	職員3名増員し、消防長以下118名となる
	6月	救急救命士13名となる
	8月	福井県消防操法大会において、小浜消防団第1分団が自動車ポンプの部で第2位、高浜消防団第2分団が小型ポンプの部で第3位に入賞する
平成17年	10月	緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練に救急隊が参加
	11月	救急救命士14名となる
	12月	6代目収入役に長尾一彦氏が就任
	〃	気管挿管認定救急救命士が誕生
	3月	福井県原子力防災訓練(高浜町)に参加
	〃	遠敷郡上中町が三方郡三方町と合併し、三方上中郡若狭町となる
	〃	職員1名退職し、117名となる
	〃	若狭消防組合消防団連合会を廃止
	4月	職員2名増員し、消防長以下119名となる
	〃	消防署長に藤田正久氏が就任

”	福井県防災航空隊へ職員 1 名を 3 年間、副隊長として派遣する
5 月	1 9 代目若狭消防協会会長に奥城勝彦小浜消防団長が就任
6 月	緊急消防援助隊全国合同訓練に救急隊が参加
”	救急救命士 1 5 名となる
7 月	2 0 代目議長に西本正俊氏が就任

総務編

役 職 員 名 簿

管理者・副管理者・収入役・組合議員・監査委員

(平成17年7月現在)

職 名	氏 名	備 考
管 理 者	村 上 利 夫	小 浜 市 長
副 管 理 者	今 井 理 一	高 浜 町 長
	千 田 千 代 和	若 狭 町 長
	時 岡 忍	大 飯 町 長
	下 中 昭 治	名 田 庄 村 長
収 入 役	長 尾 一 彦	小 浜 市 収 入 役
議 長	西 本 正 俊	小 浜 市
副 議 長	井 上 治 継	若 狭 町
議 員	藤 田 善 平	小 浜 市
	垣 本 正 直	"
	池 尾 正 彦	"
	井 上 万 次 郎	"
	池 田 英 之	"
	水 尾 源 二	"
	宮 崎 治 宇 蔵	"
	石 野 保	"
	藤 田 美 穂	若 狭 町
	東 茂 正	名 田 庄 村
	田 中 一 晴	"
	勝 本 繁 昭	高 浜 町
	渡 辺 孝	"
	的 場 輝 夫	"
	新 谷 欣 也	大 飯 町
	土 井 清 司	"
監 査	識見を有する者	堂 脇 馨
	議 会 選 任	勝 本 繁 昭

歴代役員名簿

管理者

歴代	氏名	関係市町村	在職期間
1	鳥居史郎	小浜市	S45.10.1～S48.11.19
2	浦谷音次郎		S48.11.20～S59.6.15
3	吹田安兵衛		S59.8.21～S63.8.4
4	辻奥太夫		S63.8.5～H12.8.4
5	村上利夫		H12.8.5～現在

副管理者

歴代	氏名	関係市町村	在職期間
1	重長俊彦	上中町	S45.10.1～S49.2.6
2	宇田保		S49.2.7～S61.2.6
3	井ノ口英也		S61.2.7～H6.2.6
4	霜中衛		H6.2.7～H14.6.26
5	津田雅司		H14.8.11～H17.3.30
1	津田雅司	若狭町	H17.3.31～H17.4.30
2	千田千代和		H17.5.1～現在
1	菅原海三郎	名田庄村	S45.10.1～S46.2.1
2	上北利右卫門		S46.3.3～S50.2.1
3	奥吉尚		S50.2.2～S62.2.1
4	早川昭二		S62.2.2～H3.2.1
5	下中昭治		H3.2.2～現在
1	浜田倫三	高浜町	S45.10.1～S57.10.9
2	田中通		S57.10.10～H8.4.10
3	今井理一		H8.5.19～現在
1	時岡民雄	大飯町	S45.10.1～S46.7.21
2	永谷良夫		S46.9.29～S50.8.21
3	猿橋貫一		S50.8.22～S62.8.21
4	古池和廣		S62.8.22～H11.8.21
5	時岡忍		H11.8.22～現在

議長

歴代	氏名	関係市町村	在職期間
1	松井正一	小浜市	S45.10.9~S46.4.30
2	松井正一	小浜市	S46.6.25~S48.6.13
3	岡庄蔵	小浜市	S48.7.3~S50.4.30
4	小谷清章	小浜市	S50.6.23~S52.6.22
5	岡本治	小浜市	S52.7.21~S54.4.30
6	藤田清志	小浜市	S54.6.29~S56.6.18
7	横山政直	小浜市	S56.7.13~S58.4.30
8	藤田務	小浜市	S58.6.29~S60.6.26
9	中島輝昭	小浜市	S60.7.8~S61.12.23
10	伊勢謙次郎	小浜市	S61.12.23~S62.4.30
11	坂下均	小浜市	S62.6.30~H1.6.14
12	岡本治	小浜市	H1.7.7~H3.4.30
13	石橋和彦	小浜市	H3.6.24~H5.6.22
14	松尾剛	小浜市	H5.8.17~H7.4.30
15	杓子明	小浜市	H7.6.15~H9.7.7
16	野村定彦	小浜市	H9.7.7~H11.4.30
17	中野健一郎	小浜市	H11.7.5~H13.6.14
18	山崎勝義	小浜市	H13.7.5~H15.4.30
19	水尾源二	小浜市	H15.7.11~H17.7.1
20	西本正俊	小浜市	H17.7.1~現在

消防長

歴代	氏名	関係市町村	在職期間
1	鳥居史郎	小浜市	S45.10.1~S46.12.31
2	山本伝三	小浜市	S47.1.1~S53.7.14
3	梅原龍夫	小浜市	S53.8.1~S60.9.30
4	中島勉	小浜市	S60.10.1~S63.9.30
5	沖山博文	小浜市	S63.10.1~H7.3.31
6	日比野勘一	小浜市	H7.4.1~H11.3.31
7	田中勇	小浜市	H11.4.1~H15.3.31
8	田中武司	小浜市	H15.4.1~現在

消防団長

【小浜消防団】

歴 代	氏 名	在 職 期 間
1	橋 本 宗 三 郎	S45.10. 1 ~ S45.12.31
2	新 谷 岩 明	S46. 1. 1 ~ S47.12.31
3	田 中 喜 夫	S48. 1. 1 ~ S49.12.31
4	小 西 亮 一	S50. 1. 1 ~ S51.12.31
5	兼 田 弘	S52. 1. 1 ~ S53.12.31
6	清 水 秀 夫	S54. 1. 1 ~ S56. 3.31
7	木 橋 正 昭	S56. 4. 1 ~ S57. 7.13
8	村 上 三 郎 右 卫 門	S57. 7.14 ~ S60. 3.31
9	新 谷 高 司	S60. 4. 1 ~ S62. 3.31
10	宮 川 豊	S62. 4. 1 ~ H 3. 3.31
11	前 野 満 雄	H 3. 4. 1 ~ H 5. 3.31
12	谷 口 清	H 5. 4. 1 ~ H 9. 3.31
13	前 田 武 夫	H 9. 4. 1 ~ H11. 3.31
14	池 田 秀 雄	H11. 4. 1 ~ H13. 3.31
15	藤 田 善 平	H13. 4. 1 ~ H15. 3.31
16	土 井 幸 徳	H15. 4. 1 ~ H17. 3.31
17	奥 城 勝 彦	H17. 4. 1 ~ 現在

【上中消防団】

歴 代	氏 名	在 職 期 間
1	川 上 俊 雄	S45.10. 1 ~ S47. 3.31
2	山 形 昭 二	S47. 4. 1 ~ S51. 3.31
3	石 戸 弥 太 夫	S51. 4. 1 ~ S55. 3.31
4	小 林 銀 右 卫 門	S55. 4. 1 ~ S59. 3.31
5	三 木 豊 次	S59. 4. 1 ~ S63. 3.31
6	倉 谷 典 彦	S63. 4. 1 ~ H 4. 3.31
7	森 下 弓 雄	H 4. 4. 1 ~ H 8. 3.31
8	中 村 新 次 郎	H 8. 4. 1 ~ H12. 3.31
9	井 上 秀 司	H12. 4. 1 ~ H16. 3.31
10	岡 本 雅 弘	H16. 4. 1 ~ 現在

【名田庄消防団】

歴代	氏名	在職期間
1	田歌重雄	S45.10.1~S49.12.31
2	田中亀次	S50.1.1~S51.12.31
3	小林儀右衛門	S52.1.1~S53.12.31
4	早川市男	S54.1.1~S56.3.31
5	藤原太郎右衛門	S56.4.1~S60.3.31
6	東義孝	S60.4.1~S62.3.31
7	林加津馬	S62.4.1~H1.3.31
8	堀口周次	H1.4.1~H3.3.31
9	田中一晴	H3.4.1~H5.3.31
10	中嶋洋太郎	H5.4.1~H7.3.31
11	山下権一	H7.4.1~H9.3.31
12	松尾伊佐雄	H9.4.1~H11.3.31
13	早川眞弘	H11.4.1~H13.3.31
14	田中徹	H13.4.1~H15.3.31
15	山本喜太夫	H15.4.1~H17.3.31
16	粟谷善一	H17.4.1~現在

【高浜消防団】

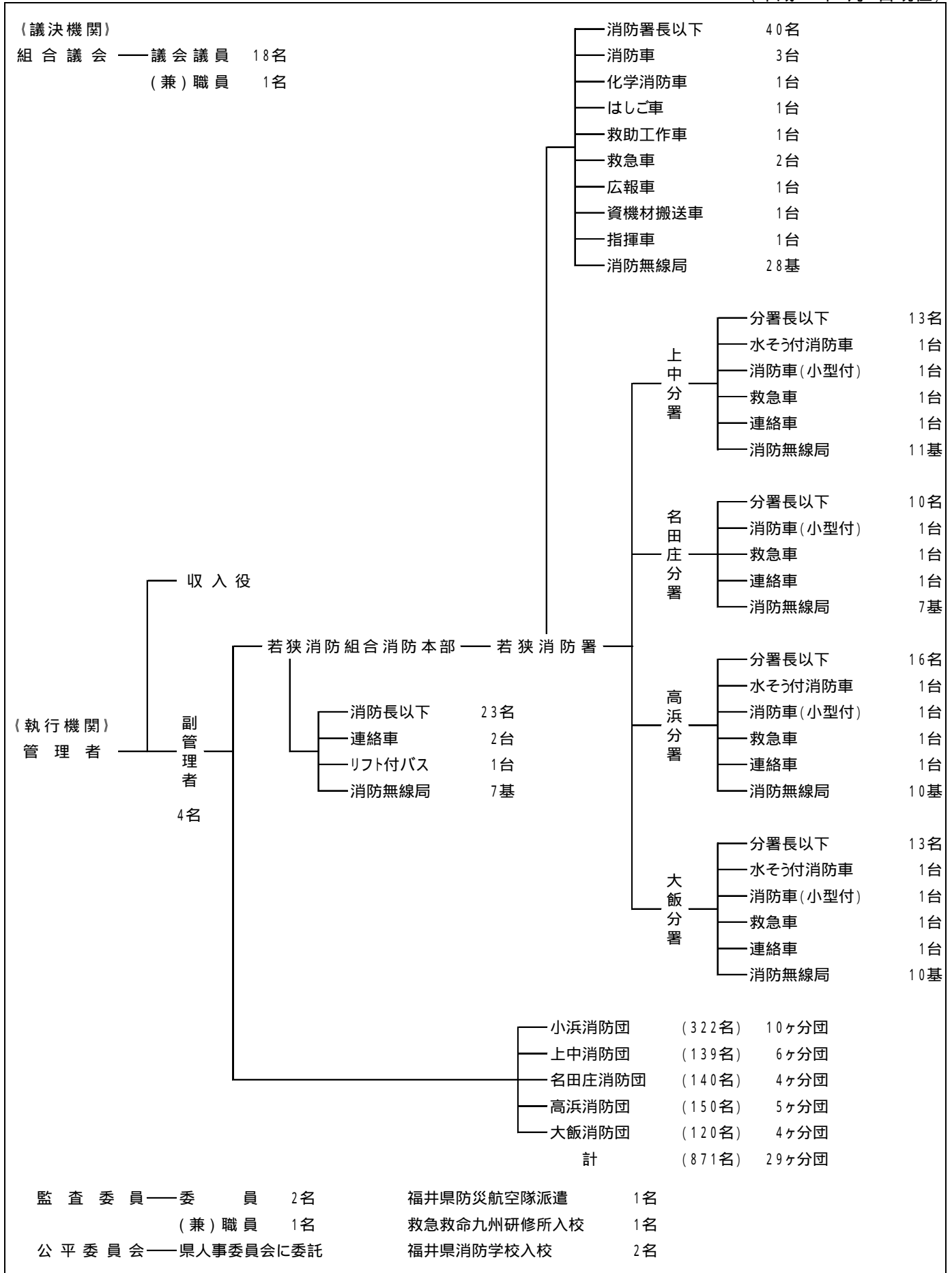
歴代	氏名	在職期間
1	中島繁雄	S45.10.1~S50.10.31
2	今井裕	S50.11.1~S54.12.31
3	山本文雄	S55.1.1~S59.3.31
4	窪田蒸吉	S59.4.1~H2.3.31
5	松本貞彦	H2.4.1~H4.3.31
6	梅崎稔	H4.4.1~H8.3.31
7	植野強	H8.4.1~H10.3.31
8	池上喜代志	H10.4.1~H14.3.31
9	根井廣	H14.4.1~現在

【大飯消防団】

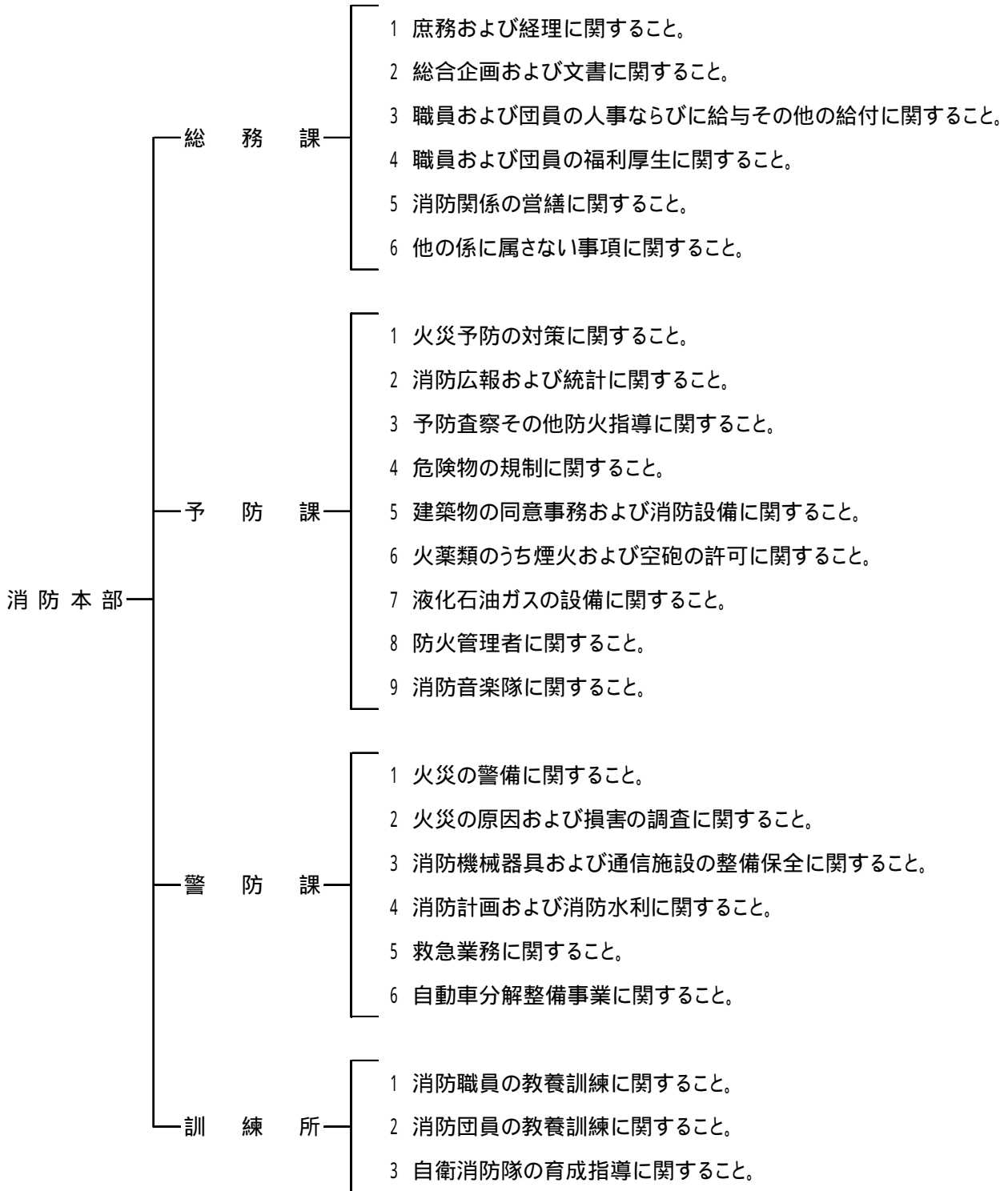
歴代	氏名	在職期間
1	村松喜代夫	S45.10.1～S47.6.25
2	時岡寛二	S47.6.26～S51.6.25
3	友本蔵之助	S51.6.27～S53.12.31
4	池野善夫	S54.1.1～S58.3.31
5	尾谷憲	S58.4.1～S60.3.31
6	信谷福信	S60.4.1～S62.3.31
7	田中茂彦	S62.4.1～H1.3.31
8	渡邊則夫	H1.4.1～H3.3.31
9	寺井義雄	H3.4.1～H5.3.31
10	高鳥健	H5.4.1～H7.3.31
11	宮本昭夫	H7.4.1～H9.3.31
12	柳原邦雄	H9.4.1～H11.3.31
13	木村喜丈	H11.4.1～H13.3.31
14	今本公一	H13.4.1～H15.3.31
15	吉田健一	H15.4.1～H17.3.31
16	垣本眞治	H17.4.1～現在

若狭消防組合の機構

(平成17年4月1日現在)



消防本部の事務分掌



消防署の事務分掌



分署の事務分掌

- | | | |
|-----|-----|----------------------------------|
| 分 署 | 庶務係 | (1) 公印の管守および文書に関すること。 |
| | | (2) 火災予防の対策に関すること。 |
| | | (3) 消防広報に関すること。 |
| | 予防係 | (4) 防火管理者に関すること。 |
| | | (5) 予防査察その他の防火指導に関すること。 |
| | | (6) 消防用設備に関すること。 |
| | | (7) 危険物の規制に関すること。 |
| | | (8) 火薬類のうち煙火および空砲に関すること。 |
| | | (9) 液化石油ガスの設備に関すること。 |
| | | (10) 災害の警戒防ぎよに関すること。 |
| | 警防係 | (11) 救急業務に関すること。 |
| | | (12) 火災の原因および損害の調査に関すること。 |
| | | (13) 消防機械器具および消防通信施設の取り扱いに関すること。 |

消防職員の配置状況

(平成17年4月1日現在)

区 分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	合計
消防本部	1	3	3	8	7	1	2	2	27
若狭消防署		3	5	11	9	6	6		40
上中分署		1	1	3	2	1	5		13
名田庄分署			1	4	2	1	2		10
高浜分署		1	1	4	4		6		16
大飯分署			1	4	3	1	4		13
合計	1	8	12	34	27	10	25	2	119

消防職員の年齢状況

(平成17年4月1日現在)

区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	合計
18歳以上 20歳未満							2		2
20歳以上 25歳未満							9		9
25歳以上 30歳未満						2	13		15
30歳以上 35歳未満					6	8	1		15
35歳以上 40歳未満					8				8
40歳以上 45歳未満				4	6				10
45歳以上 50歳未満				7	7				14
50歳以上 55歳未満		2	7	19				1	29
55歳以上	1	6	5	4				1	17
合計	1	8	12	34	27	10	25	2	119

消防職員の勤続年数状況

(平成17年4月1日現在)

区分	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他の職員	合計
1年未満							2		2
1年以上 2年未満							3		3
2年以上 3年未満							3		3
3年以上 5年未満							4		4
5年以上 10年未満							13		13
10年以上 15年未満					5	10			15
15年以上 20年未満					9				9
20年以上 25年未満				4	6				10
25年以上 30年未満				6	6			1	13
30年以上	1	8	12	24	1			1	47
合計	1	8	12	34	27	10	25	2	119

消 防 職 員 の 教 養 状 況

(平成17年4月1日現在)

区 分 年 度	消 防 大 学 校	初 任 教 育	福 井 県 消 防 学 校										緊 急 運 転 技 能	救 急 救 命 研 修	合 計	
			幹 部 教 育			専 科 教 育						特 別				
			上 級 幹 部 科	中 級 幹 部 科	初 級 幹 部 科	警 防 科	予 防 査 察 科	危 険 物 科	火 災 調 査 科	救 助 科	救 急 科	水 難 救 助 科				
昭和	45-50	5	59		4	4	5	11	1			6				95
	51	1			1	1										3
	52	1	3													4
	53	1	6		1	1										9
	54	1	2		2	2	6		3			2	5			23
	55		1				5		1			8	3			18
	56	1	4		1	1	1	4								12
	57	1	4		2	1	1	2					2			13
	58	1	2			1	3	8	1							16
	59				1	1	1	1	1				2			7
	60						2					2				4
	61		3		1		1		1	1	2	2				11
	62		2		2	2	2	4	2		1					15
	63	1	2			1		3	2			1				10
平成	元	1			1	1	1	2	1							7
	2	1	2			1	2				1					7
	3		3		1	1			1		4	2				12
	4		6			1	3		1		1	6				18
	5	1	2				4		1		1	4		2		15
	6						1	1			1	4		1	1	9
	7	1	4		1							3		1	1	11
	8					1	1	1		1	2	2		1	1	10
	9		4		1				1		2	4			1	13
	10		2		1			1		1	1	4			1	11
	11		2	1	1	1		1	1		1	6	1		1	16
	12	1	2		1	1	1	1		1	1	4	1		1	15
	13		2	1	1	1	1	1	1		2	3	2		2	17
	14	1	2		1	1	1	1		1	2	3	2		2	17
	15	1	3	1	1	1	1		1		2	5	2		2	20
	16		3		1	1	1	1	1	1	2	5	2		2	20
合 計		20	125	3	26	26	44	43	21	6	44	70	10	5	15	458

消防団員の定員と実員状況

(平成17年4月1日現在)

区 分	小浜消防団	上中消防団	名田庄消防団	高浜消防団	大飯消防団	合 計
定 員	340	139	140	155	120	894
実 員	322	139	140	150	120	871
団 長	1	1	1	1	1	5
副 団 長	2	1	1	1	1	6
分 団 長	10	6	4	5	4	29
副 分 団 長	10	6	0	5	6	27
部 長	34	0	9	5	0	48
班 長	40	15	10	26	25	116
団 員	225	110	115	107	83	640

消防団員の年齢状況

(平成17年4月1日現在)

区 分	小浜消防団	上中消防団	名田庄消防団	高浜消防団	大飯消防団	合 計
18歳以上20歳未満	0	0	0	0	0	0
20歳以上25歳未満	10	4	8	4	2	28
25歳以上30歳未満	54	17	20	16	18	125
30歳以上35歳未満	93	57	47	42	23	262
35歳以上40歳未満	86	34	42	34	23	219
40歳以上45歳未満	61	16	20	30	27	154
45歳以上50歳未満	15	8	3	16	21	63
50歳以上55歳未満	2	2	0	8	6	18
55歳以上	1	1	0	0	0	2
合 計	322	139	140	150	120	871

消防団員の勤続年数状況

(平成17年4月1日現在)

区 分	小浜消防団	上中消防団	名田庄消防団	高浜消防団	大飯消防団	合 計
5年未満	159	73	47	38	33	350
5年以上 10年未満	91	38	42	43	37	251
10年以上 15年未満	52	14	34	25	24	149
15年以上 20年未満	14	4	15	24	13	70
20年以上 25年未満	3	7	2	19	11	42
25年以上 30年未満	3	3	0	1	2	9
30年以上	0	0	0	0	0	0
合 計	322	139	140	150	120	871

災害等出場状況

(平成16年)

区 分	種 別	火災	救急	救助	演習訓練	警防調査	火災調査	特別警戒	予防査察	風水害 広報指導等	合計
		本部・署	出場回数	27	1,949	52	26	424	26	65	1,433
消防団	出場人員	306	5,707	518	369	1,821	162	230	3,726	884	13,723
	出場回数	17			69			22		33	141
	出場人員	329			2,163			320		915	3,727

公務による死傷者数状況

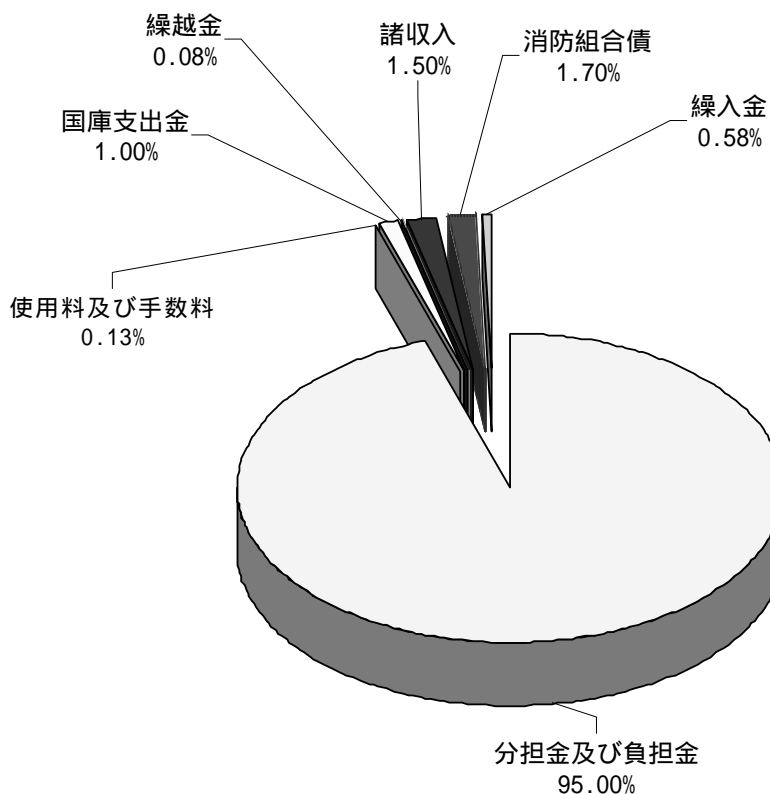
(平成16年)

区 分	種 別	火災	救急	救助	演習訓練	警防調査	火災調査	特別警戒	捜索	その他	合計
		本部・署	死者	平成16年中は、職・団員とも公務による死傷者はありませんでした。							
	負傷者	0									
消防団	死者	0									
	負傷者	0									

平成 1 7 年度当初予算額

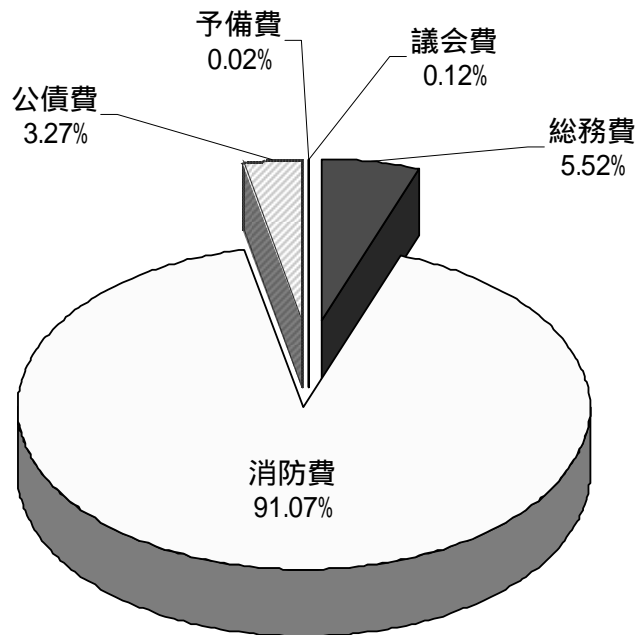
歳 入

款	項	金額 (千円)	構成比率 (%)
1 分担金及び負担金		1,196,153	94.998
	1 分 担 金	1,196,153	94.998
2 使用料及び手数料		1,680	0.133
	1 手 数 料	1,680	0.133
3 国庫支出金		12,654	1.005
	1 国庫補助金	12,654	1.005
4 財産収入		2	0.000
	1 財産運用収入	1	0.000
	2 財産売払収入	1	0.000
5 繰越金		1,000	0.079
	1 繰越金	1,000	0.079
6 諸収入		18,898	1.501
	1 組合預金利子	1	0.000
	2 雑 入	18,897	1.501
7 消防組合債		21,400	1.700
	1 消防組合債	21,400	1.700
8 繰入金		7,355	0.584
	1 基金繰入金	7,355	0.584
歳 入 合 計		1,259,142	100



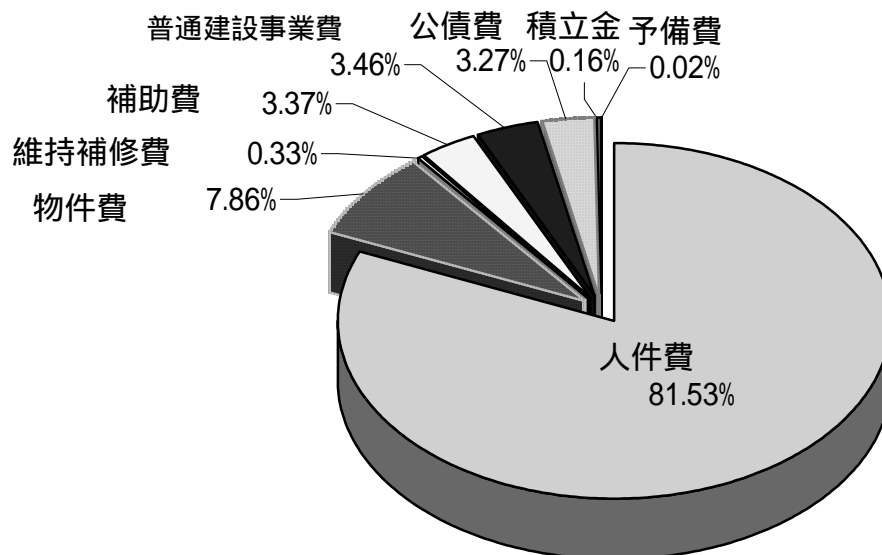
歳 出

款	項	金額(千円)	構成比率(%)
1 議 会 費		1,533	0.122
	1 議 会 費	1,533	0.122
2 総 務 費		69,465	5.517
	1 総 務 管 理 費	69,358	5.508
	2 監 査 委 員 費	107	0.009
3 消 防 費		1,146,683	91.068
	1 消 防 費	1,146,683	91.068
4 公 債 費		41,161	3.269
	1 公 債 費	41,161	3.269
5 予 備 費		300	0.024
	1 予 備 費	300	0.024
歳 出 合 計		1,259,142	100



平成 1 7 年度当初予算性質別経費

区 分	予算額 (千円)	構成比率 (%)
1 人 件 費	1,026,541	81.527
2 物 件 費	99,028	7.865
3 維 持 補 修 費	4,171	0.331
4 補 助 費 等	42,443	3.371
5 普 通 建 設 事 業 費	43,505	3.455
6 公 債 費	41,153	3.268
7 積 立 金	2,001	0.159
8 予 備 費	300	0.024
歳 出 合 計	1,259,142	100



平成 1 7 年度当初予算市町村分担金

区 分	市町村分担金 予算額(千円)	構成比率 (%)	前年度消防費基準 財政需要額(千円)	分担金需要 額比率 (%)
小 浜 市	537,927	44.97	448,405	119.96
若 狭 町	177,153	14.81	146,534	120.90
名 田 庄 村	93,286	7.80	75,978	122.78
高 浜 町	229,861	19.22	197,240	116.54
大 飯 町	157,926	13.20	130,626	120.90
合 計	1,196,153	100	998,783	119.76

予 防 編

市町村別防火対象物の現況

(平成17年4月1日現在)

市町村別 用途別		小 浜 市	若 狭 (旧 上 中 町)	名 田 庄 村	高 浜 町	大 飯 町	合 計
1	イ 劇場・映画館等	3	2	2	1	4	12
	ロ 公民館又は集会場	88	48	20	15	21	192
2	イ キャバレー・カフェ・ナイトクラブ				2	1	3
	ロ 遊技場・ダンスホール	12	1		7	1	21
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等						
3	イ 待合・料理店	16	4				20
	ロ 飲食店	48	8	1	17	10	84
4	百貨店・マーケット・展示場	73	7	3	20	9	112
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	252	7	6	308	94	667
	ロ 寄宿舎・下宿・共同住宅	237	23	4	75	36	375
6	イ 病院・診療所	31	4		9	2	46
	ロ 老人福祉施設・児童福祉施設	34	9	2	8	5	58
	ハ 幼稚園・養護学校	4		1			5
7	小・中・高・各種学校	52	6	2	11	4	75
8	図書館	3	1	2	3	1	10
9	イ 公衆浴場のうちサウナ浴場等			1	1		2
	ロ 公衆浴場	3	1	1			5
10	車両の停車場	3	2		1		6
11	神社・寺院・教会	116	1	16	16	19	168
12	イ 工場又は作業場	291	55	17	63	28	454
	ロ 映画スタジオ						
13	イ 自動車車庫等	33	5	4		3	45
	ロ 飛行機格納庫	1					1
14	倉庫	76	25	10	41	18	170
15	前各号に該当しない事業所	164	27	19	78	62	350
16	イ 特対を存する複合対象物	92	20	6	25	10	153
	ロ (イ)以外の複合対象物	16	3		7	5	31
17	重要文化財等	40			2		42
18	延長50m以上のアーケード	11					11
合 計		1,699	259	117	710	333	3,118

(延べ面積150㎡以上の建築物)

防火対象物数と設備の設置状況

(平成17年4月1日現在)

区分 用途別		防火 対象 物数	自動 火災 報知 設備	ス プ リ ン ク ラ ー 設 備	屋 内 消 火 栓 設 備	屋 外 消 火 栓 設 備	漏 電 火 災 警 報 器	避 難 器 具	誘 導 灯	消 防 用 水	火 災 報 知 設 備	消 防 機 関 へ 通 報 す る	排 煙 設 備	連 結 散 水 設 備	非 常 警 報 設 備	消 火 器	非 常 電 源
1	イ 劇場・映画館等	12	10		5				11		9				6	12	4
	ロ 公民館又は集会場	192	43		4			4	167		16	2			173	192	4
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等	3	3						2							3	
	ロ 遊技場・ダンスホール	21	15		2			2	12		9				2	21	
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																
3	イ 待合・料理店	20	9					1	14		1				2	20	
	ロ 飲食店	84	18		1		2	11	78		1	1			36	84	1
4	百貨店・マーケット・展示場	112	56	3	8		1	4	86		22	3			23	112	12
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	667	275	1	16		8	229	603		56	6			380	667	12
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	375	98		1		5	29	3		59				9	375	1
6	イ 病院・診療所	46	17	3	3			3	25		10				5	46	5
	ロ 老人福祉施設・児童福祉施設	58	48	7	3		6	3	53		23				3	58	6
	ハ 幼稚園・養護学校	5	4	1				1	5		3					5	1
7	小・中・高・各種学校	75	56		39	1	2	10	2		41				4	75	34
8	図書館	10	7		5			1	2		5				3	10	4
9	イ 公衆浴場のうちサウナ浴場等	2	1						2							2	
	ロ 公衆浴場	5	1		1				3							5	1
10	車両の停車場	6	3						1							6	
11	神社・寺院・教会	168	4								2				11	168	
12	イ 工場又は作業場	454	145		37	5	2	1	13	1	106					454	34
	ロ 映画スタジオ																
13	イ 自動車車庫等	45	1													45	
	ロ 飛行機格納庫	1	1													1	
14	倉庫	170	70		20			1	25		22			2	1	170	18
15	前各号に該当しない事業所	350	94		27	2	2	15	35	1	60	4	4	4	33	350	33
16	イ 特対を存ずる複合対象物	153	65	1	18			26	124		23	3			29	153	11
	ロ (イ)以外の複合対象物	31	8		3			1	2		3				1	31	2
17	重要文化財等	42	14								1					42	
18	延長50m以上のアーケード	11														11	
合 計		3,118	1,066	16	193	8	28	342	1,268	2	472	19	6	721	3,118	183	

(延べ面積150㎡以上の建築物)

市町村別中高層建築物(棟別)の状況

(平成17年4月1日現在)

市町村別 階別 用途別		小 浜 市			若 狭 町 (旧上中町)			名 田 庄 村			高 浜 町			大 飯 町			合 計		
		3 階	4 階	5 階 以 上	3 階	4 階	5 階 以 上	3 階	4 階	5 階 以 上	3 階	4 階	5 階 以 上	3 階	4 階	5 階 以 上	3 階	4 階	5 階 以 上
1	イ 劇場・映画館等																		
	ロ 公民館又は集会場	2	1								2				1		4	2	
2	イ キャバレー・ナイトクラブ等																		
	ロ 遊技場・ダンスホール																		
	ハ 性風俗関連特殊営業店舗等																		
3	イ 待合・料理店		2															2	
	ロ 飲食店	5		1						3			1			9		1	
4	百貨店・マーケット・展示場	20	4	3						2		1				22	4	4	
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	15	9	8			1			8	4	2	9			32	13	11	
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	48	20	13	1		5	1		6	26		4	13		60	59	18	
6	イ 病院・診療所	4		3	1											5		3	
	ロ 老人福祉施設・児童福祉施設	1														1			
	ハ 幼稚園・養護学校																		
7	小・中・高・各種学校	17	6	1	6			2		5			4			34	6	1	
8	図書館																		
9	イ 公衆浴場のうちサウナ浴場等																		
	ロ 公衆浴場				1											1			
10	車両の停車場																		
11	神社・寺院・教会	1														1			
12	イ 工場又は作業場	9		1	2					3			1			15		1	
	ロ 映画スタジオ																		
13	イ 自動車車庫等																		
	ロ 飛行機格納庫																		
14	倉庫	5								1			1		7				
15	前各号に該当しない事業所	29	7	4	3			2		12	5	4	7	3	3	53	15	11	
16	イ 特対を存ずる複合対象物	49	11	3	7			2		5	1		3		63	15	3		
	ロ (イ)以外の複合対象物	17	1	1	1										18	1	1		
17	重要文化財等	1													1				
18	延長50m以上のアーケード																		
合 計		223	61	38	22		6	7		47	36	7	27	20	3	326	117	54	

(延べ面積150㎡以上の建築物)

建 築 同 意 状 況

(平成17年4月1日)

年度別 区分	10 年	11 年	12 年	13 年	14 年	15 年	16 年
新 築	317	412	372	359	255	291	240
増 築	86	101	74	57	44	66	50
改 築	12	22	10	15	7	9	8
用途変更等			4		7	4	11
計	415	535	460	431	313	370	309

防 火 管 理 者 資 格 付 与 者 数 状 況

(平成17年4月1日)

年度	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	元
人数	93	100	92	63	92	57	57	89	74	97	81	98	56	80	64
年度	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
人数	80	77	89	78	52	62	70	75	75	58	69	66	65	65	79

火 災 予 防 条 例 等 に よ る 届 出 状 況

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

選 任 火 解 管 任 理 届 者	設 置 届	ボ イ ラ	炉 置 届	イ カ マ	カ マ	ト	設 置 届	発 変 置 設 届	煙 上 げ 届	催 物 開 催 届	貯 蔵 取 扱 届	少 量 危 険 物	煙 ら 火 災 の し と 届	出 火 ぎ	等 消 完 防 成 用 検 査 備	道 路 工 事 届
65	2		12		18		8		25		42		92		47	

防 火 指 導 お よ び 広 報 活 動 状 況

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

パ 防 レ 火 ！ 広 ド 報	防 火 映 画 等	掲 示	ポ ス タ ー	の 防 火 配 布	シ	ン 防 吹 火 鳴 サ イ R	レ	の 防 火 掲 懸 垂 出 幕	の 防 火 掲 立 看 出 板	防 市 火 町 村 記 事 報	防 一 火 般 座 談 会 庭	防 職 火 座 談 会 場	訓 消 練 火 指 導 避 難
40	18	20	12	30	4	12	25	4	12	48			

市町村別危険物製造所等設置状況

(平成17年4月1日現在)

市町村別		小 浜 市	若 狭 町 (旧 上 中 町)	名 田 庄 村	高 浜 町	大 飯 町	合 計
種 別							
貯 蔵 所	屋 内 貯 蔵 所	20	3		8	3	34
	屋 外 貯 蔵 所	4	1				5
	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	2			2		4
	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	18	10		10	6	44
	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	48	14	3	21	15	101
	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	5			1		6
	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	25	9	8	7	10	59
	小 計	122	37	11	49	34	253
取 扱 所	給 油 取 扱 所	35	11	5	10	6	67
	販 売 取 扱 所	1					1
	一 般 取 扱 所	22	11	1	14	13	61
	小 計	58	22	6	24	19	129
合 計		180	59	17	73	53	382

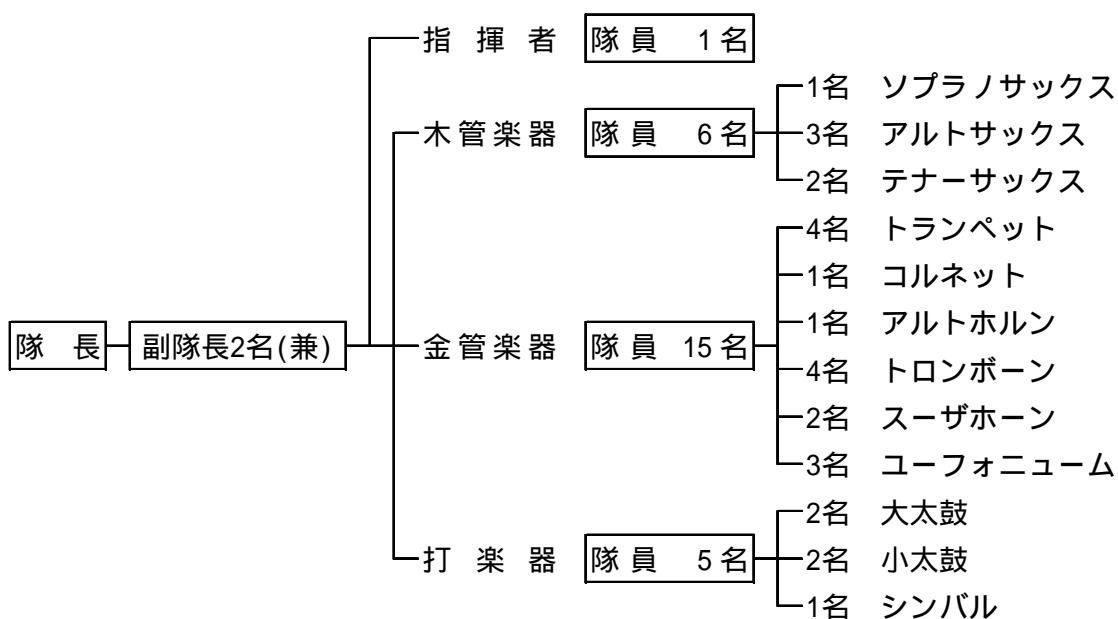
危険物数量別製造所等の数

(平成17年4月1日)

区 分 指定数量の倍数	貯 蔵 所							取 扱 所			合 計
	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	給 油 取 扱 所	販 売 取 扱 所	一 般 取 扱 所	
5 倍 以 下	19	3	4	10	50	5	59	10	1	39	200
5 倍 を 越 え 10 倍 以 下	12	1		7	21	1		5		12	59
10 倍 を 越 え 50 倍 以 下	1	1		23	16			15		10	66
50 倍 を 越 え 100 倍 以 下	2				13			6			21
100 倍 を 越 え 150 倍 以 下				2	1			9			12
150 倍 を 越 え 200 倍 以 下				1				13			14
200 倍 を 越 え る も の				1				9			10
合 計	34	5	4	44	101	6	59	67	1	61	382

消 防 音 楽 隊 の 現 況

- 名 称 若狭消防音楽隊
 発 足 昭和45年10月（組合前、昭和38年7月 小浜市消防音楽隊）
 目 的 消防の諸式典に出場して、消防職団員の志気高揚を図るとともに、各種行事に出場し、演奏活動を通じて地域住民の防火思想の普及と高揚につとめる。
 編 成 隊長以下28名



出場状況

- | | | | |
|-------|-------|--------------|-----------------|
| 平成16年 | 4月 | そとも開き | |
| | 7月 | 若狭マリソピア2004 | |
| | 9月 | 第23回初期消火技術大会 | |
| | 9月 | 友愛園（福祉施設）訪問 | |
| | 10月 | 青郷保育所訪問 | |
| | 11月 | 松永地区ふるさと祭り | |
| | 11月 | 西津地区ふれあい祭り | |
| | 11月 | 親子の防火フェスティバル | |
| | 12月 | 防火サンタ（和田保育所） | |
| | 平成17年 | 1月 | 管内消防団出初式（4回出場） |
| | | 1月 | 大飯町防犯隊錬成会 |
| | | 3月 | 公立若狭高等看護学院卒業記念式 |

若狭地区防火推進協会の現況

防火推進協会は、昭和49年4月、火災予防の推進を図るとともに、防火思想の普及宣伝、防火に関する調査研究ならびに都市の不燃化等を図り、火災災厄を防止し、住民生活の安寧と福祉の増進に寄与することを目的として発足し、会員に対する防火教育の実施、優良会員および従業員、消防職団員の表彰、消火避難訓練の実施、防火運動の推進等、その他会の目的を達成する為、多くの実績をあげている。

役員名列

会長	山田 迅一稚	(株式会社 ウィルパックニシヤマ)
副会長	平井 長次郎	(株式会社 ヒライ)
副会長	谷口 剛	(大手鉄材工業株式会社)
副会長	山岸 博之	(ホテルアーバンポート)
理事	24名	
監事	2名	

部会別構成

第1部会(危険物事業態)

1. 危険物関係	34事業所	57事業所
2. 液化石油ガス関係	23事業所	

第2部会(生産事業所態)

1. 工場関係	43事業所	83事業所
2. 事業所関係	32事業所	
3. その他生産事業態関係	8事業所	

第3部会(観光事業態)

1. 旅館関係	27事業所	56事業所
2. デパート・マーケット関係	11事業所	
3. その他観光事業態関係	18事業所	

第4部会(その他)

行政区	56区
-----	-----

婦人防火クラブの現況

(平成17年4月1日現在)

	名 称	員 数	結成年月日	備 考
1	小浜市志積婦人防火クラブ	9	S35.10.1	S56ポンプ配備 H6更新
2	小浜市阿納婦人防火クラブ	13	S35.10.1	S56ポンプ配備 H6更新
3	小浜市矢代婦人防火クラブ	11	S35.10.1	S56ポンプ配備 H6更新
4	若狭町海士坂婦人防火クラブ	20	S44.4.1	S56ポンプ配備 H6更新
5	高浜町車持婦人防火クラブ	37	S47.10.1	S56ポンプ配備 H6更新
6	小浜市堅海婦人防火クラブ	5	S48.4.1	S56ポンプ配備 H7更新
7	大飯町山田婦人防火クラブ	7	S48.11.1	S56ポンプ配備 H7更新
8	高浜町上瀬婦人防火クラブ	14	S55.4.1	S58ポンプ配備 H8更新
9	高浜町日引婦人防火クラブ	18	S55.4.1	S59ポンプ配備 H8更新
10	小浜市田烏婦人防火クラブ	11	S56.4.1	S59ポンプ配備 H8更新
11	小浜市犬熊婦人防火クラブ	6	S56.4.1	S59ポンプ配備 H9更新
12	若狭町大鳥羽婦人防火クラブ	34	S58.11.1	S61ポンプ配備 H6更新
13	高浜町高野婦人防火クラブ	22	S60.1.10	S60ポンプ配備 H11更新
14	高浜町山中婦人防火クラブ	27	S60.10.1	S61ポンプ配備
15	若狭町熊川婦人防火クラブ	18	S61.2.9	S60ポンプ配備 H10更新
16	大飯町大島東部婦人防火クラブ	8	S61.5.31	S62ポンプ配備
17	大飯町大島西部婦人防火クラブ	13	S61.5.31	S62ポンプ配備
18	高浜町西三松婦人防火クラブ	6	S61.6.24	S61ポンプ配備
19	名田庄村下婦人防火クラブ	20	S61.7.1	S63ポンプ配備
20	若狭町三田婦人防火クラブ	12	S61.11.11	S63ポンプ配備
21	大飯町小車田婦人防火クラブ	7	S61.3.29	S63ポンプ配備
22	名田庄村井上婦人防火クラブ	31	S62.8.2	H元ポンプ配備
	合 計	349		

幼年消防クラブの現況

(平成17年4月1日現在)

	名 称	所 在 地	員数	結成年月日	備 考
1	佐 分 利 保 育 園	大飯町石山	11	S59. 7.19	年長組
2	聖 ル カ 幼 稚 園	小浜市千種2丁目	32	S61. 6.25	年長組
3	チ ュ ー リ ッ プ 保 育 園	小浜市伏原	34	S63. 5.14	年長組
4	小 浜 第 一 保 育 園	小浜市川崎1丁目	27	S63. 6.21	年長組

少年消防クラブの現況

(平成17年4月1日現在)

	名 称	所 在 地	員数	結成年月日	備 考
1	小 浜 小 学 校	小浜市男山	94	S60. 2.25	5・6年生
2	田 烏 小 学 校	小浜市田烏	31	S60. 6.29	全校
3	今 富 小 学 校	小浜市和久里	120	S60.11.17	5・6年生
4	和 田 小 学 校	高浜町和田	83	S62. 4.21	5・6年生
5	大 島 小 学 校	大飯町大島	59	S62. 4.27	全校
6	鳥 羽 小 学 校	若狭町三田	40	S62. 5.19	5・6年生
7	瓜 生 小 学 校	若狭町脇袋	46	S62. 6.22	5・6年生
8	熊 川 小 学 校	若狭町熊川	39	S62. 6.30	全校
9	野 木 小 学 校	若狭町武生	22	S62. 7.10	5・6年生
10	三 宅 小 学 校	若狭町井ノ口	62	S62. 7.11	5・6年生
11	高 浜 小 学 校	高浜町宮崎	125	S62.11.17	5・6年生
12	内 外 海 小 学 校	小浜市阿納尻	26	H 3. 4. 1	4年生以上

警 防 編

現有消防力の状況

(平成17年4月1日現在)

車種 所属		消防自動車				救急自動車 (高規格救急自動車)	その他の車両						小型ポンプ	小型ポンプ付積載車
		普通ポンプ車	化学車	水そう付車	はしご車		救助工作車	指揮車	広報車	消防用連絡車	資機材搬送車	リフト付バス		
本部・本署	本部・本署	3	1		1	2 (1)	1	1	1	2	1	1	2	
	上中分署	1			1	1 (1)				1			1	
	名田庄分署	1				1				1			1	
	高浜分署	1			1	1 (1)				1			1	
	大飯分署	1			1	1				1			1	
消防団	小浜消防団	5											37	9
	上中消防団	1											33	5
	名田庄消防団	1											1	9
	高浜消防団	1											17	5
	大飯消防団	1											19	6
合計		16	1	3	1	6 (3)	1	1	1	6	1	1	113	34

消防水利の充足率

(平成17年4月1日現在)

区分 市町村	基準数	現 有 数				充足率
		上水道 消火栓	防火水槽 40m ³ 以上	プール	計	
小 浜 市	751	523	127	18	668	88.95%
若 狭 町 (旧上中町)	231		144	6	150	64.94%
名 田 庄 村	108		69	1	70	64.81%
高 浜 町	243	321	57	6	384	158.02%
大 飯 町	145	267	67	4	338	233.10%
合 計	1,478	1,111	464	35	1,610	108.93%

消防力の基準と現有消防力の比較

(平成17年4月1日現在)

区 分		消防力の基準	現有消防力	充足率
消 防 署 所 数		5	5	100%
消 防 車 等	消 防 ポ ン プ 自 動 車	10	10	/
	は し ご 自 動 車	1	1	
	化 学 消 防 車	1	1	
	救 助 工 作 車	1	1	
	特 殊 車 等	4	4	
	救 急 自 動 車	5	5	
	非 常 用 救 急 自 動 車	1	1	
	合 計	23	23	100%

区 分		消防力の基準	現有消防力	充足率
人 員	消 防 隊 員	102	75	/
	救 急 隊 員	9	9	
	救 助 隊 員	0	0	
	通 信 員	9	9	
	予 防 要 員	8	7	
	消 防 司 令 長 等	10	10	
	庶 務 の 処 理 等 の 人 員	10	9	
	合 計	148	119	80.4%

消 防 車 両 等 の 現 況

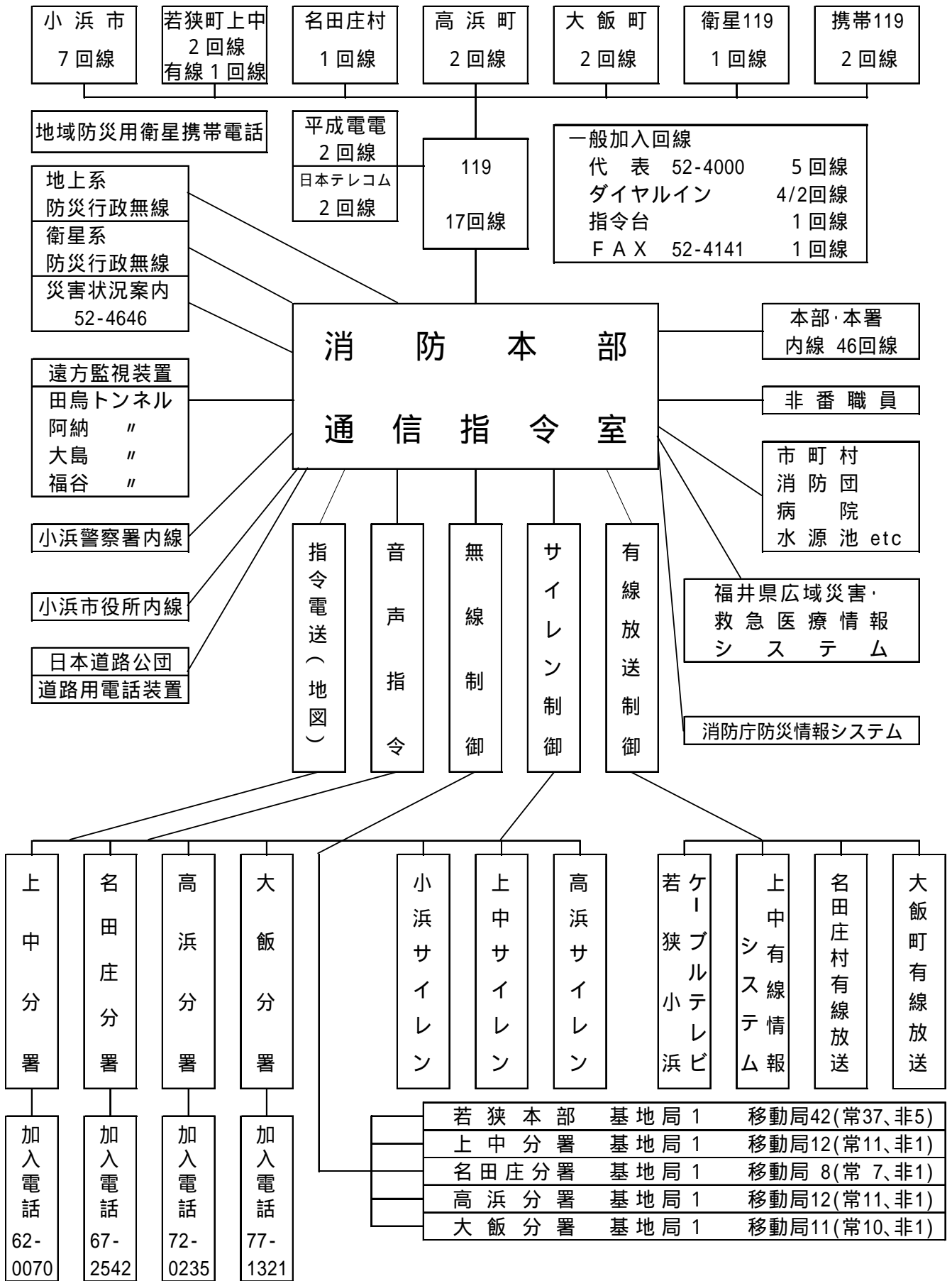
(消防署配置)

配置	種 別	識別信号 (呼出名称)	登録番号	登録年月日	車 齢	車 名	ポ ン プ		備 考
							型 式	級 別	
本 部 本 署	ポ ン プ 車	若 狭 1	福井 8 3 0 に 1 1 9	H13.11.26	2	日 野	G M いちはら	A 1	
	ポ ン プ 車	若 狭 2	福井 8 3 0 の 1 1 9	H14.3.13	2	い す ゞ	長 野	A 2	寄贈 日本損害保険協会
	ポ ン プ 車	若 狭 3	福井 8 8 な 5 3 1 5	H1.10.27	14	い す ゞ	森 田	A 2	
	化 学 車	若狭化学 1	福井 8 0 0 は 9 2	H12.9.20	3	日 野	長 野	A 1	
	は し ご 車	若狭梯子 1	福井 8 8 そ 2 8 7 8	H3.1.30	13	三 菱			
	救 助 工 作 車	若狭救助 1	福井 8 8 そ 3 7 3 8	H11.3.29	5	日 野			
	救 急 車	若狭救急 1	福井 8 8 な 8 4 0 7	H8.2.28	8	ト ヨ タ			高規格
	救 急 車	若狭救急 2	福井 8 8 な 7 5 3 7	H6.8.29	9	ト ヨ タ			
	指 揮 車	若狭指揮 1	福井 8 8 な 7 8 3 1	H7.3.17	9	ト ヨ タ			
	連 絡 車	若狭指令 1	福井 8 8 に 4 9 3 5	H9.3.26	7	ト ヨ タ			寄贈 生活協同組合 全日本消防人共済会
	連 絡 車	若狭指令 2	福井 8 8 に 3 5 7 0	H2.8.8	13	ニ ッ サ ン			寄贈 日本消防協会
	資 機 材 搬 送 車	若狭搬送 1	福井 8 0 0 さ 2 3 9	H11.7.30	4	三 菱			
	広 報 車	若狭広報 1	福井 3 3 め 7 9 2 1	H11.3.30	5	ト ヨ タ			貸与 福井県
	リフト付バス		福井 8 0 0 さ 1 5 8 9	H13.3.16	3	三 菱			貸与 福井県
上 中 分 署	ポ ン プ 車	上 中 1	福井 8 8 な 7 1 0 8	H5.10.29	10	三 菱	森 田	A 2	
	タ ン ク 車	上 中 2	福井 8 8 な 4 2 9 9	S62.9.7	16	三 菱	森 田	A 2	
	救 急 車	上中救急 1	福井 8 3 0 ま 1 1 9	H16.2.9	0	ト ヨ タ			高規格
	連 絡 車	上中指令 1	福井 8 0 0 さ 2 5 7	H11.8.4	4	ニ ッ サ ン			

配置	種別	識別信号	登録番号	登録年月日	車齢	車名	ポンプ		備考
		(呼出名称)					型式	級別	
名田庄分署	ポンプ車	名田庄1	福井88 な9762	H9.12.5	6	三菱	G M いちはら	A 2	
	救急車	名田庄救急1	福井88 な8700	H8.7.9	7	トヨタ			
	連絡車	名田庄指令1	福井88 に4211	H5.7.30	10	トヨタ			
高浜分署	ポンプ車	高浜1	福井88 な6626	H4.10.29	11	三菱	G M いちはら	A 1	
	タンク車	高浜2	福井830 ふ119	H14.11.20	1	日野	G M いちはら	A 2	
	救急車	高浜救急1	福井830 と119	H13.11.29	2	トヨタ			高規格
	連絡車	高浜指令1	福井830 ほ119	H14.11.29	1	トヨタ			
大飯分署	ポンプ車	大飯1	福井88 な6118	H3.10.14	12	三菱	森田	A 2	
	タンク車	大飯2	福井88 な4004	S61.9.1	17	日野	G M いちはら	A 2	
	救急車	大飯救急1	福井88 ひ637	H10.11.27	5	トヨタ			
	連絡車	大飯指令1	福井800 さ1926	H13.7.30	2	ニッサン			

(消防団配置)

配置	種別	名称	登録番号	年式	車名	配置	種別	名称	登録番号	年式	車名
小 浜 消 防 団	ポンプ車	西津	福井 88 な 8940	H 8	トヨタ	名 田 庄 消 防 団	ポンプ車	特機団	福井 88 な 7590	H 6	ニッサン
	ポンプ車	小浜	福井 880 さ 2806	H 14	トヨタ		積載車	三重	福井 88 な 5410	H 2	ニッサン
	ポンプ車	和久里	福井 800 さ 4100	H 16	日野		積載車	小倉畑	福井 88 な 5784	H 2	ニッサン
	ポンプ車	遠敷	福井 800 な 9764	H 9	トヨタ		積載車	久坂	福井 88 な 5787	H 2	ニッサン
	ポンプ車	下中井	福井 880 さ 2805	H 14	トヨタ		積載車	小倉	福井 88 な 5788	H 2	ニッサン
	積載車	田烏	福井 88 な 6239	H 3	ニッサン		積載車	下	福井 88 な 6245	H 3	ニッサン
	積載車	阿納	福井 88 な 5031	H 1	ニッサン		積載車	中	福井 88 な 5409	H 2	ニッサン
	積載車	高塚	福井 88 な 4476	S 62	ニッサン		積載車	井上	福井 88 な 5627	H 2	ニッサン
	積載車	遠敷	福井 80 あ 981	H 15	スバル		積載車	坂本	福井 88 な 5780	H 2	ニッサン
	積載車	太興寺	福井 88 な 5030	H 1	ニッサン		積載車	納田終	福井 88 な 5408	H 2	ニッサン
	積載車	下田	福井 88 な 3998	S 61	ニッサン		ポンプ車	宮崎	福井 88 な 4881	S 63	ニッサン
	積載車	深野	福井 88 な 5162	H 1	ニッサン		積載車	和田	福井 88 な 8035	H 7	ニッサン
	積載車	加斗	福井 88 な 8885	H 8	ニッサン		積載車	横町	福井 88 な 7700	H 6	ニッサン
	積載車	本保	福井 88 な 5424	H 2	ニッサン		積載車	宮崎	福井 88 な 5637	H 2	ニッサン
	上 中 消 防 団	ポンプ車	特機団	福井 88 な 5466	H 2		トヨタ	積載車	青	福井 88 な 6140	H 3
積載車		大鳥羽	福井 88 な 3747	S 60	ニッサン	積載車	山中	福井 88 な 8886	H 8	ニッサン	
積載車		安賀里	福井 88 な 5423	H 2	ニッサン	ポンプ車	特機団	福井 800 さ 1125	H 12	日野	
積載車		熊川	福井 88 な 4477	S 62	ニッサン	積載車	野尻	福井 88 な 8034	H 7	ニッサン	
積載車		井ノ口	福井 88 な 5779	H 2	ニッサン	積載車	父子	福井 88 な 4478	S 62	ニッサン	
積載車		上野木	福井 88 な 5029	H 1	ニッサン	積載車	岡安	福井 88 な 8887	H 8	ニッサン	
						積載車	石山	福井 88 な 9744	H 9	ニッサン	
						積載車	川上	福井 800 さ 4109	H 16	トヨタ	
						積載車	日角浜	福井 88 な 5272	H 1	ニッサン	



通 信 指 令 室 諸 設 備

設 備 名	数 量	備 考
指 令 台	2 台	正卓 2 席 (メモ録音、拡張台を含む)
指 令 制 御 装 置	1 式	
非 常 用 指 令 設 備	1 式	指令台故障時 119 回線を受付する
録 音 装 置	1 台	多チャンネルデジタル録音
直 流 電 源 装 置	1 台	出力 直流 48V
無 停 電 電 源 装 置	1 台	出力 交流 100V
署 所 端 末 装 置	6 台	内線・指令・車両動態入力装置 (本署・分署に設置)
総 合 情 報 表 示 盤	1 面	119 回線表示、気象状況・災害件数・警報等表示
車 両 運 用 表 示 盤	1 面	50 車両・4 動態表示
幹 部 出 退 表 示 盤	2 面	10 人・5 動態表示
自 動 出 動 指 定 装 置	2 台	119 受付から事案終了までを管理
地 図 等 検 索 装 置	2 台	災害地点を検索表示
指 令 電 送 装 置	6 台	指令書出力装置
無 線 統 制 台	1 台	統制席 1 席、個別 7 席
無 線 基 地 局	5 基	本部、上中、名田庄、高浜、大飯
気 象 情 報 装 置	1 式	風向、風速、温度、湿度、雨量
音 声 合 成 装 置	1 台	指令、市民案内、非番召集用
災 害 状 況 案 内 装 置	1 台	52 - 4646
自 動 順 次 指 令 装 置	1 台	非番召集、関係機関連絡
構 内 交 換 設 備	1 式	デジタル交換機
耐 電 ト ラ ン ス	1 台	
I T V 装 置	1 式	屋外カメラ(1/3" 16倍)×1、固定屋外カメラ×2
有 線 放 送 設 備	1 式	小浜、上中、名田庄、大飯
サイレン吹鳴設備	1 式	小浜、高浜
庁 内 放 送 設 備	1 台	120Wアンプ
大 型 プ ロ ジ ェ ク タ ー 設 備	1 式	70 インチスクリーンプロジェクター
遠 方 監 視 装 置 (受 信 機)	1 式	田烏ト祉、阿納ト祉、大島ト祉、福谷ト祉
防 災 行 政 無 線	2 基	地上系 1 基、衛星系 1 基
電 子 白 板	1 台	管内図・災害状況を表示
メンテナンス用ワークステーション	1 台	地図系のメンテナンス
メンテナン ス 用 P C	3 台	自動出動系のメンテナンスおよび事務処理用
F A X 設 備	1 台	52 - 4141
県広域災害・救急医療情報システム	1 台	端末装置で診療科目、空病床数検索

火災統計

火災概況および前年比較

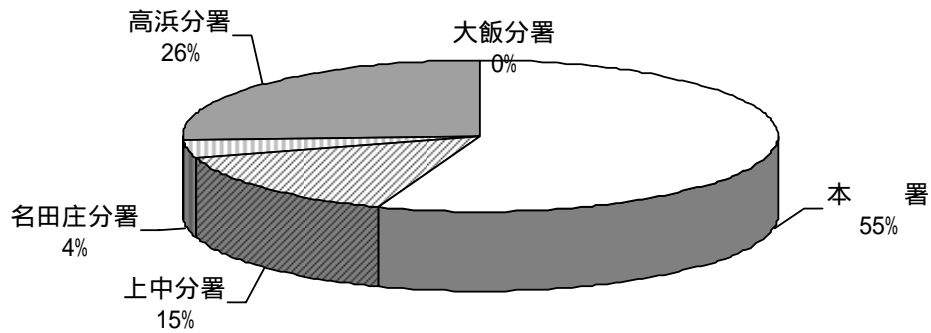
：減少

区 分		平成 16年	平成 15年	前年との比較
出火件数 (件)	建 物 火 災	17	8	9
	林 野 火 災	3	0	3
	車 両 火 災	3	1	2
	船 舶 火 災	0	0	0
	航 空 機 火 災	0	0	0
	そ の 他 火 災	4	4	0
	合 計	27	13	14
損害額 (千円)	建 物 火 災	58,504	62,749	4,245
	1 件 あ た り の 損 害 額	3,441	7,844	4,403
	林 野 火 災	0	0	0
	1 件 あ た り の 損 害 額	0	0	0
	車 両 火 災	878	50	828
	船 舶 火 災	0	0	0
	航 空 機 火 災	0	0	0
	そ の 他 火 災	10	51	41
	合 計	59,392	62,850	3,458
	1 日 平 均 損 害 額	163	172	9
	火 災 1 件 平 均 損 害 額	2,200	4,835	2,635
損害状況	建物火災 焼損床面積 (㎡)	970	338	632
	建物火災 焼損表面積 (㎡)	48	1	47
	林野火災 焼損面積 (a)	4	0	4
	車両火災 焼損数 (台)	3	1	2
	船舶火災 焼損数 (隻)	0	0	0
	航空機火災 焼損数 (機)	0	0	0
	その他火災焼損面積等 (㎡)	5,940	1,180	4,760
焼損棟数	全	5	2	3
	半	3	1	2
	部 分	5	1	4
	ぼ	9	4	5
罹災世帯	全	5	2	3
	半	3	2	1
	小	14	4	10
死傷者 (人)	死	1	1	0
	傷	5	4	1
	合 計	6	5	1
罹 災 人 員 (人)		33	28	5
火災1件あたりの焼損面積	建物 床面積 (㎡)	57	42	15
	林野 (a)	1	0	1
出 火 率		4	2	2

出火率 (人口1万人あたりの出火件数)

署 別 出 場 状 況

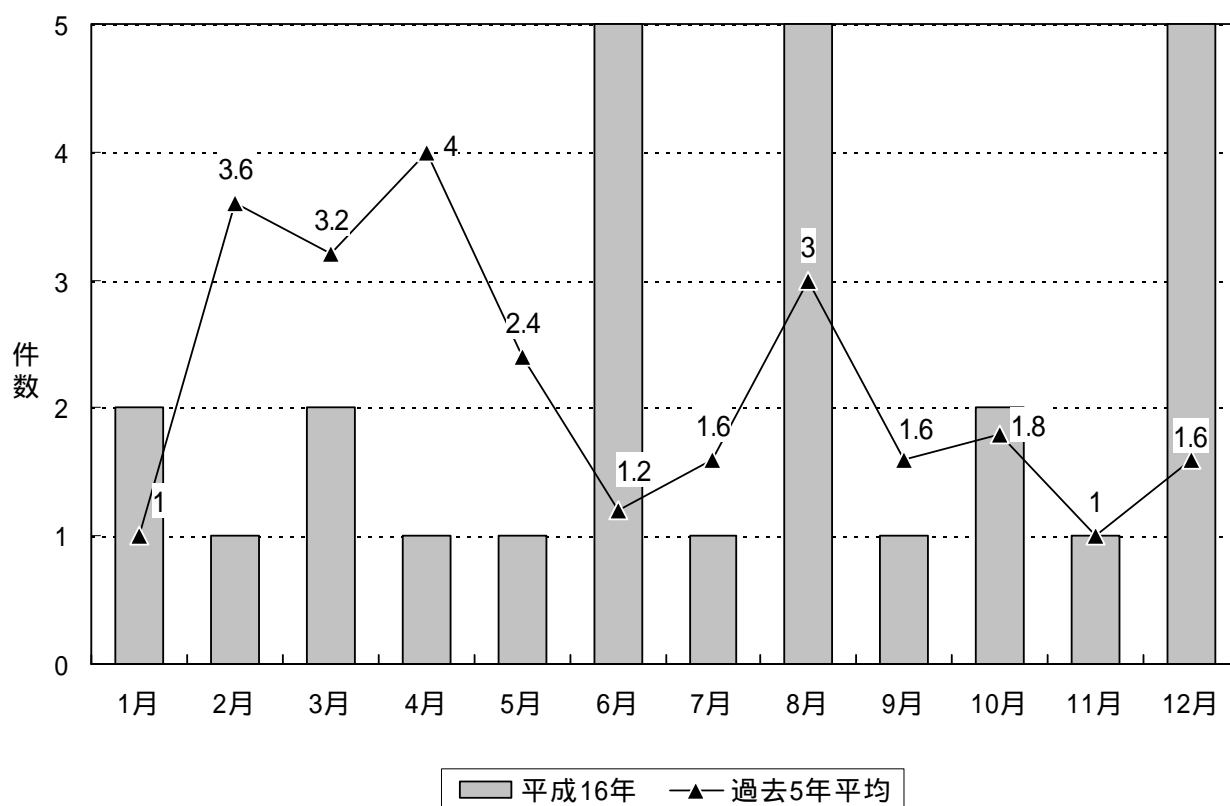
種別 \ 署別	本 署	上中分署	名田庄分署	高浜分署	大飯分署	合 計
建 物 火 災	8	3		6		17
林 野 火 災	2	1				3
車 両 火 災	2		1			3
船 舶 火 災						
航 空 機 火 災						
そ の 他 火 災	3			1		4
合 計	15	4	1	7	0	27



月別発生状況

月別 火災種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
建 物	2	1	2		1	3		2	1	2		3	17
林 野				1				2					3
車 両							1				1	1	3
船 舶													
航空機													
その他						2		1				1	4
合 計	2	1	2	1	1	5	1	5	1	2	1	5	27

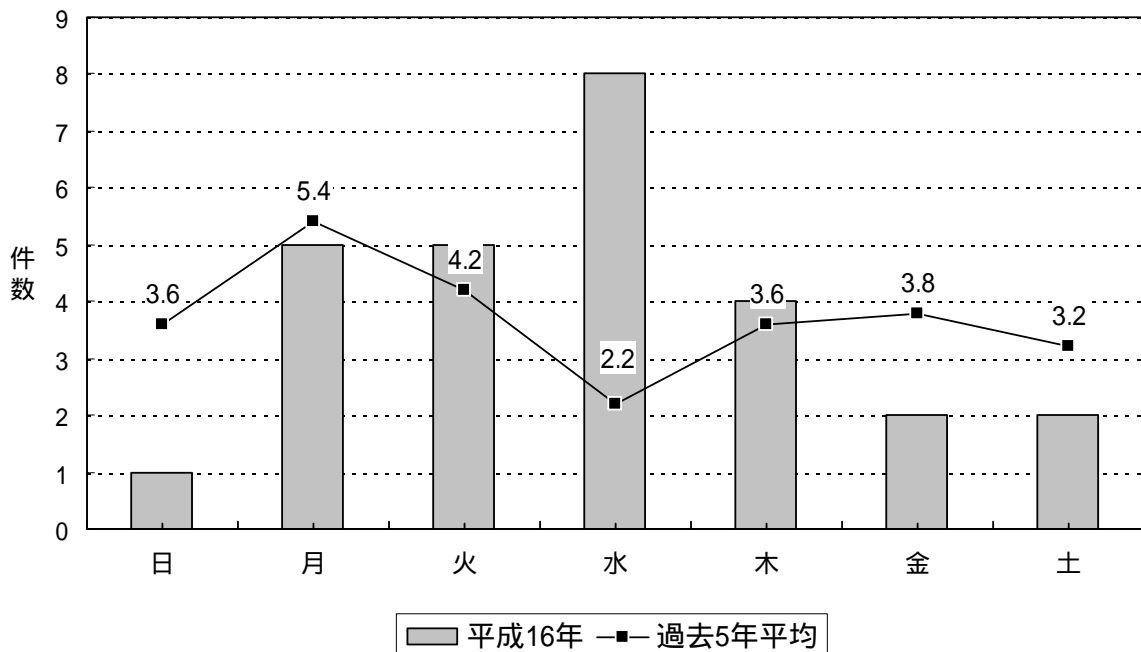
平成16年および過去5年間の平均



曜日別発生状況

曜日 火災種別	日	月	火	水	木	金	土	合計
建物	1	4	2	7	2		1	17
林野		1	1		1			3
車両			1	1		1		3
船舶								
航空機								
その他			1		1	1	1	4
合計	1	5	5	8	4	2	2	27

平成16年および過去5年間の平均



気 象 別 状 況

火災種別 気象別		建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	合 計
合 計		17	3	3			4	27
天 気 別	快 晴							
	晴	7	2	1			4	14
	曇	6	1	2				9
	雨	4						4
	雪							
湿 度 別	40%未満	17	3	3			4	27
	40～60未満							
	60～80未満							
	80%以上							
風 速 別	1 m未満	7		2				9
	1～3未満	7	1				3	11
	3～5未満	2	1	1			1	5
	5～10未満	1	1					2
	10m以上							
風 向 別	無風	2		1				3
	北							
	北北東	1						1
	北東	1						1
	東北東							
	東	3	1				2	6
	東南東	4	1					5
	南東							
	南南東	1						1
	南						1	1
	南南西	1						1
	南西							
	西南西	2	1					3
	西	1						1
	西北西	1						1
北西						1	1	
北北西			2				2	

時間別発生状況

火災種別 出火時間	建 物	林 野	車 両	船 舶	航空機	その他	合 計
不 明							
0 ~ 1	1						1
1 ~ 2	2						2
2 ~ 3							
3 ~ 4							
4 ~ 5	1						1
5 ~ 6							
6 ~ 7							
7 ~ 8							
8 ~ 9							
9 ~ 1 0							
1 0 ~ 1 1						1	1
1 1 ~ 1 2	2						2
1 2 ~ 1 3	2	1				1	4
1 3 ~ 1 4			1			1	2
1 4 ~ 1 5			1				1
1 5 ~ 1 6	1						1
1 6 ~ 1 7		2					2
1 7 ~ 1 8	3						3
1 8 ~ 1 9	1						1
1 9 ~ 2 0	1						1
2 0 ~ 2 1	2					1	3
2 1 ~ 2 2							
2 2 ~ 2 3	1		1				2
2 3 ~ 2 4							
合 計	17	3	3			4	27

救急統計

救急概況および前年比較

年 別		平成 1 6 年	平成 1 5 年	比較 (印減少)
区 分				
事 故 種 別	火 災	3	2	1
	自然災害		1	1
	水 難	8	6	2
	交 通	276	245	31
	労働災害	23	19	4
	運動競技	18	15	3
	一般負傷	263	317	54
	加 害	5	6	1
	自損行為	19	23	4
	急 病	1,185	1,126	59
	そ の 他	149	171	22
出 場 件 数		1,949	1,931	18
搬 送 人 員		1,975	1,951	24
1 日最多出場件数		16	16	0
1 日平均出場件数		5	5	0
1 ヶ月平均出場件数		162	161	1
救急車利用回数	人口割	32	33	1
	世帯割	11	11	0

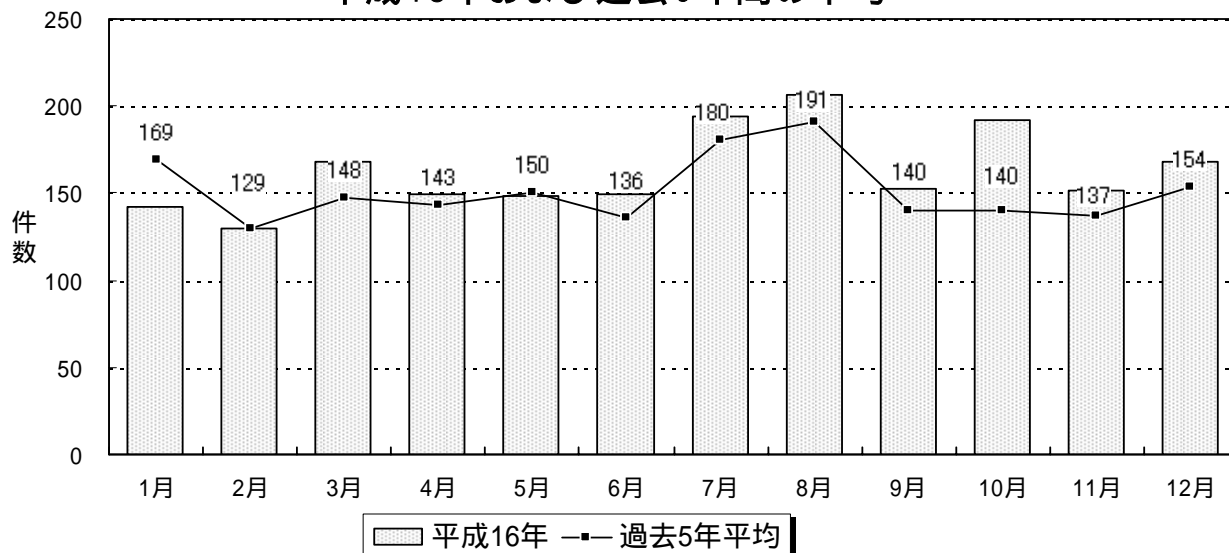
署 別 出 場 状 況

署別 種別	本 署	上 中 分 署	名 田 庄 分 署	高 浜 分 署	大 飯 分 署	合 計
火 災	2			1		3
自 然 災 害						
水 難	3			5		8
交 通	135	49	14	46	32	276
労 働 災 害	8	7	2	2	4	23
運 動 競 技	11	3	1	1	2	18
一 般 負 傷	135	30	16	53	29	263
加 害	3			2		5
自 損 行 為	10	1		6	2	19
急 病	604	108	82	258	133	1,185
そ の 他	47	23	15	57	7	149
合 計	958	221	130	431	209	1,949

月別出場状況

種別 \ 月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	構成比%
火災										1		2	3	0.15
自然災害														
水難					1		2	5					8	0.41
交通	14	14	22	20	19	16	27	39	25	31	23	26	276	14.16
労働災害	1		1	2	3		3	4	1	4	2	2	23	1.18
運動競技		1		2	4	2	1	3	1		3	1	18	0.92
一般負傷	21	12	28	30	16	26	28	34	13	23	13	19	263	13.49
加害							2	1	1		1		5	0.26
自損行為	1		2	2			3	1	3	2	2	3	19	0.97
急病	96	86	105	83	96	90	109	114	90	117	99	100	1,185	60.80
その他	9	17	10	10	9	15	19	5	18	14	8	15	149	7.64
合計	142	130	168	149	148	149	194	206	152	192	151	168	1,949	100.00

平成16年および過去5年間の平均



年齢別搬送人員状況

種別 \ 年齢別	新生児	乳幼児	少年	成人	老人	合計
火災				3		3
自然災害						
水難				9		9
交通		15	47	232	68	362
労働災害				22		22
運動競技			5	10	3	18
一般負傷		15	14	91	133	253
加害			1	6		7
自損行為				12	4	16
急病		43	27	381	685	1,136
その他	7	7	8	43	84	149
合計	7	80	102	809	977	1,975

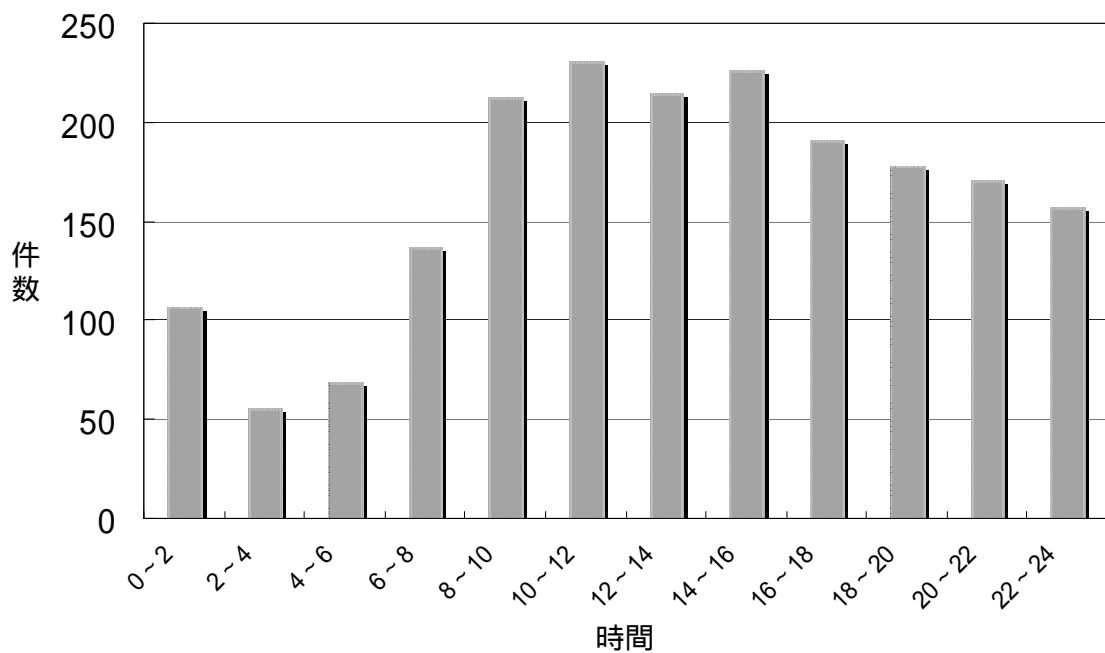
(注) 1. 年齢区分は、次による。

- (1) 新生児 生後29日未満の者
- (2) 乳幼児 生後29日以上満7歳未満の者
- (3) 少年 満7歳以上満18歳未満の者
- (4) 成人 満18歳以上満65歳未満の者
- (5) 老人 満65歳以上の者

年 別 比 較 表

年別	区分	出場件数	取扱件数	救護人員	性 別		1日あたりの 平均出場件数
					男	女	
平成12年		1,783	1,679	1,791	1,037	754	4.9
平成13年		1,860	1,781	1,892	1,088	804	5.1
平成14年		1,797	1,717	1,814	1,048	766	4.9
平成15年		1,931	1,847	1,951	1,078	873	5.3
平成16年		1,949	1,863	1,975	1,136	839	5.3

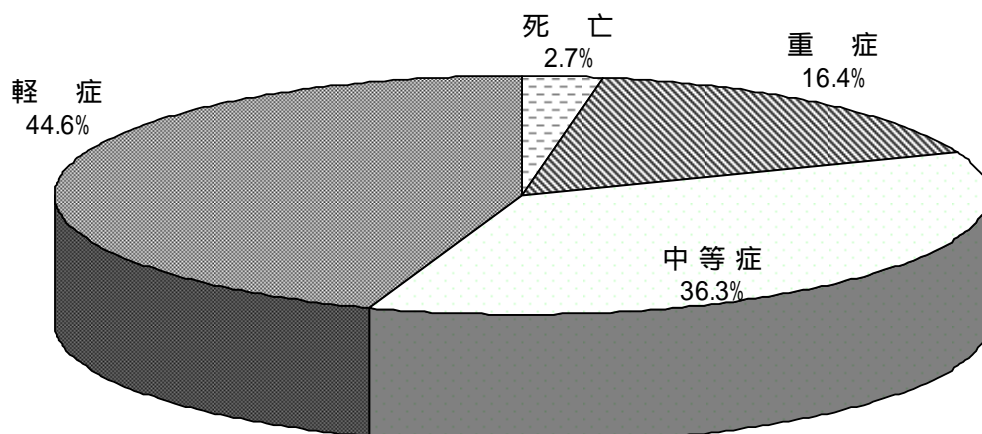
覚知時間帯別出場状況



傷病程度別状況

種別 程度別	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
死亡			5	2			4		3	39		53
重症			1	37	8		36		6	178	58	324
中等症				69	8	3	82	1	3	474	76	716
軽症	3		3	254	6	15	131	6	4	443	15	880
その他										2		2
合計	3		9	362	22	18	253	7	16	1,136	149	1,975

傷病程度



救助統計

救 助 概 況

過去5年間の平均

種 別 区 分		火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス お よ び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他	合 計
出 場 件 数			33	4		1		1		13	52
			30.0	2.6		1.0		0.3		3.2	37.1
活 動 件 数			18	4						8	30
			16.2	0.8		0.7		0.3		2.2	20.2
要救助者		男	15	4						6	25
		女	8							2	10
		計	23	4						8	35
出 場 隊 員	救 助 隊 員		124	8		4		4		51	191
	救 急 隊 員		125	11		3		3		39	181
	そ の 他 の 職 員		125	6				4		11	146
	合 計		374	25		7		11		101	518
出 場 車 両 別	救 助 工 作 車		124	6		4		4		45	183
	ポ ン プ 車		120	6				4		17	147
	救 急 車		125	11		3		3		39	181
	そ の 他 車 両		5	2							7
	合 計		374	25		7		11		101	518
傷 病 程 度 別	死 亡		2	3						2	7
	重 症		7							2	9
	中 等 症		9							1	10
	軽 症		5	1						3	9
	不 搬 送										
	合 計		23	4						8	35

署別出場状況

種別 \ 署別	本署	上中分署	名田庄分署	高浜分署	大飯分署	合計
火災						
交通事故	22	5	1	4	1	33
水難事故	1			3		4
自然災害事故						
機械による事故						
建物等による事故	1					1
ガスおよび酸欠事故	1					1
破裂事故						
その他	8		2	3		13
合計	33	5	3	10	1	52

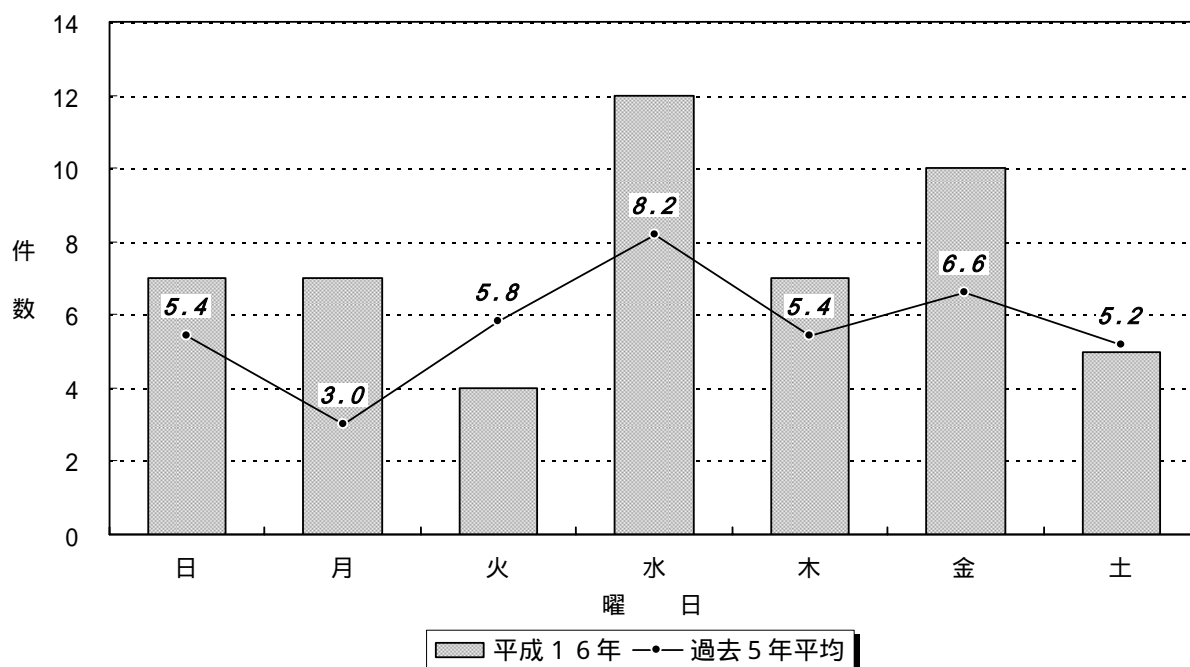
月 別 出 場 状 況

月別 区分	出 場 件 数										活 動 件 数			
	火 災	交 通 事 故	水 難 事 故	自 然 災 害 事 故	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス お よ び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他	合 計	出 場 人 員	活 動 件 数	活 動 人 員	救 助 人 員
1月		4						1	5	45	3	28	3	
2月		5						1	6	56	3	29	5	
3月		2						1	3	29	1	11	1	
4月		5							5	54	2	20	2	
5月		3						1	4	42	3	30	3	
6月		2							2	23				
7月		2	2					3	7	60	6	48	6	
8月		1	2		1	1		2	7	67	3	19	3	
9月		2							2	26	2	26	2	
10月		4						4	8	78	4	36	4	
11月		2							2	24	2	24	5	
12月		1							1	14	1	14	1	
合計		33	4		1	1		13	52	518	30	285	35	

曜日別出場状況

種別 \ 曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
火災								
交通事故	2	6	4	8	1	8	4	33
水難事故	3						1	4
自然災害事故								
機械による事故				1				1
建物等による事故								
ガスおよび酸欠事故				1				1
破裂事故								
その他	2	1		2	6	2		13
合計	7	7	4	12	7	10	5	52

平成16年および過去5年間の平均



平成17年版 消防年報

発行	平成17年7月
編集	〒917-0078
	福井県小浜市大手町7番8号
	若狭消防組合消防本部
	TEL (0770)52-4000(代)
	FAX (0770)52-4141
	Eメール shoubou@wakasa-fd.jp
	URL http://www.wakasa-fd.jp